授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の基礎知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	医療保険制度、医療保険の給付
	2	医療事務の仕事、カルテ・レセプトの上書き
	3	初診料
	4	初診料レセプト記載法
	5	再診料①
	6	再診料②
	7	再診料レセプト記載法
	8	医学管理等
	9	医学管理等レセプト記載法
	10	投薬料①
	11	投薬料②
	12	投薬料③
	13	投薬料レセプト記載法
	14	注射料①
	15	注射料②
	16	注射料レセプト記載法
	17	処置料
	18	処置料レセプト記載法
	19	手術料①
	20	手術料②
	21	手術料レセプト記載法
	22	検査料①
	23	検査料②
	24	検査料③
	25	検査料④
	26	検査料レセプト記載法
	27	画像診断料①
	28	画像診断料②
	29	画像診断料レセプト記載法
	30	処方せん料、処方せん料レセプト記載法
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験、講義後のチェックテストの解答状況にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務基礎Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療請求事務基礎Ⅰで学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の学科知識、レセプト知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料（学科対策） 2 医学管理料（学科対策） 3 在宅医療料（学科対策） 4 検査料（学科対策） 5 その他（学科対策） 6 初・再診料（レセプト問題①） 7 初・再診料（レセプト問題②） 8 初・再診料（レセプト総合問題①） 9 初・再診料（レセプト総合問題②） 10 医学管理料（レセプト問題①） 11 医学管理料（レセプト問題②） 12 医学管理料（レセプト総合問題①） 13 医学管理料（レセプト総合問題②） 14 学科・レセプト応用問題① 15 学科・レセプト応用問題②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション） 病院のマネジメント（建帛社）
特記	
授業計画	1 日本の医療制度と特徴（医療秘書） 2 病院の組織と運営（医療秘書） 3 医療秘書の仕事と役割（医療秘書） 4 求められる人物像（医療秘書） 5 医療サービスと接遇（医療秘書） 6 患者応対の基本（医療秘書） 7 患者応対の応用（医療秘書） 8 敬語について（医療秘書） 9 ビジネス文書と文書作成（医療秘書） 10 院外文書の作成（医療秘書） 11 院内文書の作成（医療秘書） 12 医療秘書実務検定対策① 13 医療秘書実務検定対策② 14 医療秘書実務検定対策③ 15 医療秘書実務検定対策④ 16 医療秘書実務検定対策⑤ 17 病院の目的と機能（病院のマネジメント） 18 診療部門（病院のマネジメント） 19 看護部門（病院のマネジメント） 20 副診療技術部門（病院のマネジメント） 21 薬剤部門（病院のマネジメント） 22 栄養・給食部門（病院のマネジメント） 23 臨床試験センター（病院のマネジメント） 24 人間関係のマネジメント（病院のマネジメント） 25 事務部門（病院のマネジメント） 26 医療秘書実務検定対策⑥ 27 医療秘書実務検定対策⑦ 28 医療秘書実務検定対策⑧ 29 医療秘書実務検定対策⑨ 30 医療秘書実務検定対策⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	関連法規と基礎医学を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	関連法規と基礎医学における基礎的な知識を理解する
教科書	改訂　医療関連法規（建帛社） ＤＭＴ（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）
特記	
授業計画	1 健康保険法（関連法規） 2 保険の種類（関連法規） 3 療養の給付および入院食事療養費など（関連法規） 4 保険給付（関連法規） 5 日雇特例被保険者制度（関連法規） 6 船員保険法（関連法規） 7 各種共済組合法（関連法規） 8 国民健康保険法（関連法規） 9 高額療養費支給制度（関連法規） 10 脳、眼科（基礎医学） 11 神経系（基礎医学） 12 耳鼻咽喉科、循環器科（基礎医学） 13 循環器科、皮膚（基礎医学） 14 医療秘書実務検定対策① 15 医療秘書実務検定対策②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	診療報酬基礎
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加えて必要に応じて復習を行い、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 診療報酬項目別基礎演習① 2 診療報酬項目別基礎演習② 3 診療報酬項目別基礎演習③ 4 診療報酬項目別基礎演習④ 5 診療報酬項目別基礎演習⑤ 6 診療報酬項目別基礎演習⑥ 7 診療報酬項目別基礎演習⑦ 8 診療報酬項目別基礎演習⑧ 9 診療報酬項目別基礎演習⑨ 10 診療報酬項目別基礎演習⑩ 11 診療報酬項目別基礎演習⑪ 12 診療報酬項目別基礎演習⑫ 13 診療報酬項目別基礎演習⑬ 14 診療報酬項目別基礎演習⑭ 15 診療報酬項目別基礎演習⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務応用Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の応用知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料等の復習 2 入院料 3 入院料レセプト記載法 4 入院基本料等加算①、入院時食事療養費 5 入院基本料等加算②、入院時食事療養費レセプト記載法 6 投薬料、投薬料レセプト記載法 7 注射料、注射料レセプト記載法 8 レセプト総合演習① 9 処置料① 10 処置料② 11 処置料レセプト記載法 12 手術料① 13 手術料② 14 手術料レセプト記載法 15 麻酔料①、神経ブロック料 16 麻酔料②、神経ブロック料レセプト記載法 17 検査料① 18 検査料② 19 検査料③ 20 検査料レセプト記載法 21 レセプト総合演習② 22 画像診断料 23 画像診断料レセプト記載法 24 医学管理等 25 医学管理等レセプト記載法 26 リハビリテーション料、精神科専門療法料、放射線治療、処方箋料レセプト記載法 27 公費負担医療制度 28 レセプト総合演習③ 29 レセプト総合演習④ 30 レセプト総合演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	講義後のチェックテストの解答状況にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務応用Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療請求事務応用Ⅰで学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の学科知識、レセプト知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 投薬・注射料（学科対策） 2 リハビリテーション料（学科対策） 3 精神科専門療法料（学科対策） 4 総合実技演習（外来レセプト①） 5 処置料（学科対策） 6 手術・麻酔料（学科対策） 7 総合実技演習（外来レセプト②） 8 放射線治療（学科対策） 9 入院料等（学科対策） 10 総合実技演習（入院レセプト） 11 過去問題対策① 12 過去問題対策② 13 過去問題対策③ 14 過去問題対策④ 15 過去問題対策⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務応用Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における応用的な知識を理解する
教科書	医療秘書(株式会社メディカルエデュケーション) 改訂 医療関連法規(建帛社)
特記	
授業計画	1 医療サービスと患者接遇（医療秘書） 2 ビジネス文書（医療秘書） 3 個人情報保護法（医療秘書） 4 敬語（医療秘書） 5 医療保険制度（関連法規） 6 医療施設関連法規（関連法規） 7 医療従事者関係各法（関連法規） 8 労災保険制度（関連法規） 9 年金・自動車損害賠償責任保険法（関連法規） 10 後期高齢者医療制度（関連法規） 11 介護保険制度（関連法規） 12 公費負担医療制度（関連法規） 13 医療秘書実務検定対策① 14 医療秘書実務検定対策② 15 医療秘書実務検定対策③
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの解答状況にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務応用Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基礎医学を理解するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における応用的な知識、特に医学知識について理解する
教科書	ＤＭＴ(株式会社 薬ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	1 呼吸器系の仕組み 2 呼吸器系疾患 3 消化器系の仕組み① 4 消化器系の仕組み② 5 消化器系疾患① 6 消化器系疾患② 7 復習① 8 骨格・筋系の仕組み 9 骨格・筋系疾患 10 代謝・内分泌系の仕組み 11 代謝・内分泌系疾患 12 復習② 13 体液・血液系の仕組み 14 体液・血液系疾患 15 総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療報酬応用Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加えて必要に応じて復習を行い、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容を理解する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	診療報酬項目別応用演習①
	2	診療報酬項目別応用演習②
	3	診療報酬項目別応用演習③
	4	診療報酬項目別応用演習④
	5	診療報酬項目別応用演習⑤
	6	診療報酬項目別応用演習⑥
	7	診療報酬項目別応用演習⑦
	8	診療報酬項目別応用演習⑧
	9	診療報酬項目別応用演習⑨
	10	診療報酬項目別応用演習⑩
	11	診療報酬項目別応用演習⑪
	12	診療報酬項目別応用演習⑫
	13	診療報酬項目別応用演習⑬
	14	診療報酬項目別応用演習⑭
	15	診療報酬項目別応用演習⑮
	16	診療報酬項目別応用演習⑯
	17	診療報酬項目別応用演習⑰
	18	診療報酬項目別応用演習⑱
	19	診療報酬項目別応用演習⑲
	20	診療報酬項目別応用演習⑳
	21	診療報酬項目別応用演習㉑
	22	診療報酬項目別応用演習㉒
	23	診療報酬項目別応用演習㉓
	24	診療報酬項目別応用演習㉔
	25	診療報酬項目別応用演習㉕
	26	診療報酬項目別応用演習㉖
	27	診療報酬項目別応用演習㉗
	28	診療報酬項目別応用演習㉘
	29	診療報酬項目別応用演習㉙
	30	診療報酬項目別応用演習㉚
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療報酬応用Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	診療報酬応用Ⅰで学んだ知識を踏まえ、診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加えて必要に応じて復習を行い、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容の理解をより深める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	診療報酬項目別応用演習①
	2	診療報酬項目別応用演習②
	3	診療報酬項目別応用演習③
	4	診療報酬項目別応用演習④
	5	診療報酬項目別応用演習⑤
	6	診療報酬項目別応用演習⑥
	7	診療報酬項目別応用演習⑦
	8	診療報酬項目別応用演習⑧
	9	診療報酬項目別応用演習⑨
	10	診療報酬項目別応用演習⑩
	11	診療報酬項目別応用演習⑪
	12	診療報酬項目別応用演習⑫
	13	診療報酬項目別応用演習⑬
	14	診療報酬項目別応用演習⑭
	15	診療報酬項目別応用演習⑮
	16	診療報酬項目別応用演習⑯
	17	診療報酬項目別応用演習⑰
	18	診療報酬項目別応用演習⑱
	19	診療報酬項目別応用演習⑲
	20	診療報酬項目別応用演習⑳
	21	診療報酬項目別応用演習㉑
	22	診療報酬項目別応用演習㉒
	23	診療報酬項目別応用演習㉓
	24	診療報酬項目別応用演習㉔
	25	診療報酬項目別応用演習㉕
	26	診療報酬項目別応用演習㉖
	27	診療報酬項目別応用演習㉗
	28	診療報酬項目別応用演習㉘
	29	診療報酬項目別応用演習㉙
	30	診療報酬項目別応用演習㉚
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実践Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法（挨拶～初診受付）を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として初診の受付応対ができる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） オリジナル資料
特記	
授業計画	1 社会人としてのマナー（言葉遣い、態度） 2 社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト） 3 社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀） 4 社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ） 5 立ち居振る舞い、聞く聴く 6 初診受付の流れ 7 初診受付基本応対 8 確認テスト 9 医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢） 10 カルテの上書き 11 初診受付の一連の流れ 12 初診受付　実技演習① 13 初診受付　実技演習② 14 初診受付　効果測定① 15 初診受付　効果測定②
成績評価方法 （試験実施方法）	実技・筆記等による効果測定により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実践Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法（会計、再診受付まで）を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として会計、最新の受付応対ができる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 身だしなみ（服装、髪型） 2 身だしなみ（メイク）、挨拶① 3 訊く、質問、メモの取り方① 4 他己紹介、メモの取り方② 5 好感度アップ、挨拶② 6 指示アドバイスを受ける 7 報告・連絡・相談 8 電話応対①（内線） 9 電話応対②（内線） 10 個人情報への配慮 11 守秘義務規定 12 医療機関での個人情報にあたる書類の確認 13 医療費の支払いに関する配慮 14 お釣りの計算① 15 お釣りの計算② 16 会計受付 17 会計受付ロールプレイング① 18 会計受付ロールプレイング② 19 確認テスト 20 再診受付 21 再診受付ロールプレイング① 22 再診受付ロールプレイング② 23 再診・会計実技演習① 24 再診・会計実技演習② 25 再診・会計実技演習③ 26 再診・会計実技演習④ 27 再診・会計効果測定① 28 再診・会計効果測定② 29 再診・会計効果測定③ 30 再診・会計効果測定④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技・筆記等による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実践Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法（様々なタイプの患者応対）を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 贈答マナー（暑中見舞い、年賀状） 2 名刺・物の受け渡し 3 指示アドバイスを受ける、院内コミュニケーションの方法 4 電話応対（外線） 5 確認テスト 6 患者気質別の対応方法 7 患者家族への対応方法 8 入院患者・外来患者・救急患者への対応、優先順位の付け方 9 高齢者受給者証、後期高齢者医療、高齢者への対応 10 小児医療証、小児（保護者） 11 初診・再診① 12 初診・再診② 13 初診・再診③ 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技・筆記等による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎演習	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（外来レセプト）を作成するための総合演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例の診療録（カルテ）から外来の明細書（レセプト）の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト項目別問題①
	2	レセプト項目別問題②
	3	レセプト項目別問題③
	4	レセプト項目別問題④
	5	レセプト項目別問題⑤
	6	レセプト項目別総合問題
	7	レセプト基礎問題①
	8	レセプトフォロー基礎問題①
	9	レセプト基礎問題②
	10	レセプトフォロー基礎問題②
	11	レセプト基礎問題③
	12	レセプトフォロー基礎問題③
	13	レセプト基礎問題④
	14	レセプトフォロー基礎問題④
	15	レセプト基礎問題⑤
	16	レセプトフォロー基礎問題⑤
	17	レセプト基礎総合問題
	18	レセプト応用問題①
	19	レセプトフォロー応用問題①
	20	レセプト応用問題②
	21	レセプトフォロー応用問題②
	22	レセプト応用問題③
	23	レセプトフォロー応用問題③
	24	レセプト応用問題④
	25	レセプトフォロー応用問題④
	26	レセプト応用問題⑤
	27	レセプトフォロー応用問題⑤
	28	レセプト応用総合問題
	29	レセプト最終確認直前問題①
	30	レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎演習
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	医療秘書、関連法規、基礎医学の理解を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎演習解説 2 基礎演習① 3 基礎演習② 4 基礎演習③ 5 基礎演習④ 6 基礎演習⑤ 7 基礎演習復習 8 直前演習解説 9 直前演習① 10 直前演習② 11 直前演習③ 12 直前演習④ 13 直前演習⑤ 14 直前演習復習 15 最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務応用演習
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための総合演習を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	様々な症例の診療録（カルテ）から入院の明細書（レセプト）の作成ができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 レセプト項目別問題① 2 レセプト項目別問題② 3 レセプト項目別問題③ 4 レセプト基礎問題① 5 レセプト基礎問題② 6 レセプト基礎問題③ 7 レセプト基礎問題④ 8 レセプト基礎問題⑤ 9 レセプト応用問題① 10 レセプト応用問題② 11 レセプト応用問題③ 12 レセプト応用問題④ 13 レセプト応用問題⑤ 14 レセプト最終確認直前問題① 15 レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 （試験実施方法）	検定形式の解答力を測定する試験にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務応用演習
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書実務応用Ⅰ、Ⅱで学んだ知識を踏まえ、様々な場面での知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	患者接遇・関連法規・基礎医学の知識を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎演習解説 2 基礎演習① 3 基礎演習② 4 基礎演習③ 5 基礎演習④ 6 基礎演習⑤ 7 基礎演習復習 8 直前演習解説 9 直前演習① 10 直前演習② 11 直前演習③ 12 直前演習④ 13 直前演習⑤ 14 直前演習復習 15 最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療報酬演習	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例（外来・入院）の診療録（カルテ）から明細書（レセプト）の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	診療報酬演習①
	2	診療報酬演習②
	3	診療報酬演習③
	4	診療報酬演習④
	5	診療報酬演習⑤
	6	診療報酬演習⑥
	7	診療報酬演習⑦
	8	診療報酬演習⑧
	9	診療報酬演習⑨
	10	診療報酬演習⑩
	11	診療報酬演習⑪
	12	診療報酬演習⑫
	13	診療報酬演習⑬
	14	診療報酬演習⑭
	15	診療報酬演習⑮
	16	診療報酬演習⑯
	17	診療報酬演習⑰
	18	診療報酬演習⑱
	19	診療報酬演習⑲
	20	診療報酬演習⑳
	21	診療報酬演習㉑
	22	診療報酬演習㉒
	23	診療報酬演習㉓
	24	診療報酬演習㉔
	25	診療報酬演習㉕
	26	診療報酬演習㉖
	27	診療報酬演習㉗
	28	診療報酬演習㉘
	29	診療報酬演習㉙
	30	診療報酬演習㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	患者接遇論概論
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	患者接遇に必要な知識・スキルを身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	実習前に患者接遇に必要なスキルを身に付け、実習で対応できるようにする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 実習生の心構えとマナー 2 病院業務と実習日誌 3 聞く姿勢と言葉遣い 4 質問・メモの取り方 5 自分からの行動 6 指示・アドバイスを受ける 7 トラブル応対 8 受付応対 9 医事コンピューターの使い方 10 電話応対 11 病院研究 12 病院見学 13 病院での一日の流れ 14 実習先の電話連絡 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 熟語・異字同訓・同音異義 4 誤字訂正・類義語 5 反対語・漢字の意味・使い方 6 項目別模擬試験① 7 項目別模擬試験② 8 項目別模擬試験③ 9 項目別模擬試験④ 10 項目別模擬試験⑤ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における科目解答状況にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己ＰＲ作成① 5 自己ＰＲ作成② 6 自己ＰＲ作成③ 7 自己ＰＲ作成④ 8 自己ＰＲ作成⑤ 9 面接質問項目① 10 面接質問項目② 11 面接質問項目③ 12 病院・企業研究 13 模擬面接練習① 14 模擬面接練習② 15 模擬面接試験
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療キャリアデザインⅠ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療事務員として仕事をするための心構え・準備内容を理解する
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として仕事をする意識付け及び自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療事務員としての心構え 2 自己分析 3 志望動機① 4 志望動機② 5 自己ＰＲ作成 6 作文・小論文① 7 作文・小論文② 8 病院研究① 9 病院研究② 10 質疑応答① 11 質疑応答② 12 自己表現演習① 13 自己表現演習② 14 自己表現演習③ 15 自己表現演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況、提出物等で総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修Ａ
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自己分析を行い、自らの長所、短所を明確にし、表現する
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	自分の長所、短所を理解したうえで、自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己分析見直し① 2 自己分析見直し② 3 自己分析見直し③ 4 自己分析見直し④ 5 自己分析見直し⑤ 6 自己ＰＲ作成① 7 自己ＰＲ作成② 8 自己ＰＲ作成③ 9 自己ＰＲ作成④ 10 自己ＰＲ作成⑤ 11 自己表現演習① 12 自己表現演習② 13 自己表現演習③ 14 自己表現演習④ 15 自己表現演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況、提出物等で総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 応用漢字の訓読み・送り仮名① 2 応用漢字の訓読み・送り仮名② 3 応用漢字の熟語① 4 応用漢字の熟語② 5 応用漢字の熟語③ 6 応用漢字の異字同訓・同音異義 7 応用漢字の誤字訂正① 8 応用漢字の誤字訂正②・類義語 9 応用漢字の反対語 10 応用漢字の意味・使い方① 11 応用漢字の意味・使い方② 12 応用漢字項目別模擬試験① 13 応用漢字項目別模擬試験② 14 応用漢字直前模擬試験① 15 応用漢字直前模擬試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における科目解答状況にて評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	保険医療機関等で医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	実習日誌
特記	総合病院などに勤務している現役医療事務員から、患者案内や受付応対、医事課業務のポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習Ⅰ（院内オリエンテーション）① 2 現場実習Ⅰ（院内オリエンテーション）② 3 現場実習Ⅰ（病院概要）① 4 現場実習Ⅰ（病院概要）② 5 現場実習Ⅰ（病院概要）③ 6 現場実習Ⅰ（病院概要）④ 7 現場実習Ⅰ（カルテ管理）① 8 現場実習Ⅰ（カルテ管理）② 9 現場実習Ⅰ（カルテ管理）③ 10 現場実習Ⅰ（カルテ管理）④ 11 現場実習Ⅰ（カルテ管理）⑤ 12 現場実習Ⅰ（カルテ管理）⑥ 13 現場実習Ⅰ（カルテ管理）⑦ 14 現場実習Ⅰ（カルテ管理）⑧ 15 現場実習Ⅰ（医事課業務）① 16 現場実習Ⅰ（医事課業務）② 17 現場実習Ⅰ（医事課業務）③ 18 現場実習Ⅰ（医事課業務）④ 19 現場実習Ⅰ（医事課業務）⑤ 20 現場実習Ⅰ（医事課業務）⑥ 21 現場実習Ⅰ（医事課業務）⑦ 22 現場実習Ⅰ（医事課業務）⑧ 23 現場実習Ⅰ（外来クラーク）① 24 現場実習Ⅰ（外来クラーク）② 25 現場実習Ⅰ（外来クラーク）③ 26 現場実習Ⅰ（外来クラーク）④ 27 現場実習Ⅰ（外来クラーク）⑤ 28 現場実習Ⅰ（外来クラーク）⑥ 29 現場実習Ⅰ（外来クラーク）⑦ 30 現場実習Ⅰ（外来クラーク）⑧
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組み姿勢により総合的に評価
備考	授業計画内容は、実習先の状況によって変更の可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	保険医療機関等で医療事務員として必要な患者応対を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	医療事務員としての役割、業務内容を理解し、患者に対し、適切な言葉遣いで対応する
教科書	実習日誌
特記	総合病院などに勤務している現役医療事務員から、患者案内や受付応対、医事課業務のポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）① 2 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）② 3 現場実習Ⅱ（病院概要）① 4 現場実習Ⅱ（病院概要）② 5 現場実習Ⅱ（病院概要）③ 6 現場実習Ⅱ（病院概要）④ 7 現場実習Ⅱ（患者案内）① 8 現場実習Ⅱ（患者案内）② 9 現場実習Ⅱ（患者案内）③ 10 現場実習Ⅱ（患者案内）④ 11 現場実習Ⅱ（患者案内）⑤ 12 現場実習Ⅱ（患者案内）⑥ 13 現場実習Ⅱ（患者案内）⑦ 14 現場実習Ⅱ（患者案内）⑧ 15 現場実習Ⅱ（各診療科受付）① 16 現場実習Ⅱ（各診療科受付）② 17 現場実習Ⅱ（各診療科受付）③ 18 現場実習Ⅱ（各診療科受付）④ 19 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑤ 20 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑥ 21 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑦ 22 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑧ 23 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑨ 24 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑩ 25 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）① 26 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）② 27 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）③ 28 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）④ 29 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）⑤ 30 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組み姿勢により総合的に評価する
備考	授業計画内容は、実習先の状況によって変更の可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病院研究
実務家教員授業	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	病院就職に必要な知識やスキルを身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	病院の研究を行い自身の強みと照らし合わせ、それを表現することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 病院研究の流れ 2 病院の理念、概要 3 施設基準について 4 病院見学① 5 病院見学② 6 病院見学③ 7 病院見学④ 8 病院見学⑤ 9 病院研究レポート① 10 病院研究レポート② 11 病院研究レポート③ 12 病院研究レポート④ 13 病院研究レポート⑤ 14 業界研究① 15 業界研究②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	確認テスト①
	15	確認テスト②
成績評価方法 （試験実施方法）	科目習熟度を測定するテストにて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療キャリアデザインⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義・演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	医療事務員として自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	質疑応答作成①
	2	質疑応答作成②
	3	質疑応答作成③
	4	質疑応答作成④
	5	質疑応答作成⑤
	6	質疑応答作成⑥
	7	質疑応答作成⑦
	8	質疑応答作成⑧
	9	質疑応答作成⑨
	10	質疑応答作成⑩
	11	自己表現演習①
	12	自己表現演習②
	13	自己表現演習③
	14	自己表現演習④
	15	自己表現演習⑤
	16	自己表現演習⑥
	17	自己表現演習⑦
	18	自己表現演習⑧
	19	自己表現演習⑨
	20	自己表現演習⑩
	21	自己表現演習⑪
	22	自己表現演習⑫
	23	自己表現演習⑬
	24	自己表現演習⑭
	25	自己表現演習⑮
	26	自己表現演習⑯
	27	自己表現演習⑰
	28	自己表現演習⑱
	29	自己表現演習⑲
	30	自己表現演習⑳
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況にて評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の概要Ⅰ①（入門編） 2 簿記の概要Ⅰ②（入門編） 3 簿記の概要Ⅰ③（入門編） 4 簿記の概要Ⅰ④（入門編） 5 現金預金Ⅰ①（入門編） 6 現金預金Ⅰ②（入門編） 7 現金預金Ⅰ③（入門編） 8 債権債務Ⅰ①（入門編） 9 債権債務Ⅰ②（入門編） 10 商品売買Ⅰ①（入門編） 11 商品売買Ⅰ②（入門編） 12 商品売買Ⅰ③（入門編） 13 給料等Ⅰ①（入門編） 14 給料等Ⅰ②（入門編） 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（入門編） 2 固定資産Ⅰ②（入門編） 3 固定資産Ⅰ③（入門編） 4 固定資産Ⅰ④（入門編） 5 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 6 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 7 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 8 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 9 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 10 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 11 ソフトウェアⅠ①（入門編） 12 ソフトウェアⅠ②（入門編） 13 債権債務Ⅰ①（入門編） 14 債権債務Ⅰ②（入門編） 15 債権債務Ⅰ③（入門編） 16 貸倒れⅠ①（入門編） 17 貸倒れⅠ②（入門編） 18 貸倒れⅠ③（入門編） 19 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 20 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 21 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 22 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 23 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 24 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 25 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 26 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 27 税金Ⅰ①（入門編） 28 税金Ⅰ②（入門編） 29 税金Ⅰ③（入門編） 30 税金Ⅰ④（入門編） 31 社債Ⅰ①（入門編） 32 社債Ⅰ②（入門編） 33 社債Ⅰ③（入門編） 34 社債Ⅰ④（入門編） 35 社債Ⅰ⑤（入門編） 36 社債Ⅰ⑥（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門） 2 個別注記表（入門） 3 現金及び預金（入門） 4 債権債務（入門） 5 関係会社概念（入門） 6 売上原価の算定（入門） 7 貸倒れ（入門） 8 給料等（入門） 9 その他の引当金（入門） 10 退職給付会計（入門） 11 有形固定資産（入門） 12 無形固定資産（入門） 13 株主資本（入門） 14 財務諸表論の基礎概念（入門） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 売買目的有価証券（入門） 2 満期保有目的の債券（入門） 3 子会社株式・関連会社株式（入門） 4 その他有価証券（入門） 5 ソフトウェア（入門） 6 法人税等・追徴還付（入門） 7 現在価値計算（入門） 8 社債（入門） 9 利益剰余金（入門） 10 自己株式（入門） 11 配当（入門） 12 外形基準、租税公課（入門） 13 源泉所得税、社会保険料（入門） 14 税効果会計（入門） 15 税効果注記（入門） 16 源泉所得税、社会保険料（入門） 17 株主資本等変動計算書（入門） 18 減損会計（入門） 19 配当を受けた株主の処理（入門） 20 圧縮記帳（入門） 21 外貨建取引（入門） 22 退職給付会計簡便法（入門） 23 繰延資産（入門） 24 為替予約（入門） 25 仕入・売上げの計上基準（入門） 26 消費税等（入門） 27 他勘定振替（入門） 28 外貨建有価証券（入門） 29 リース会計（入門） 30 証券投資信託（入門） 31 ゴルフ会員権（入門） 32 売価還元法（入門） 33 製造業会計（入門） 34 研究開発費（入門） 35 新株予約権（入門） 36 キャッシュ・フロー計算書（入門） 37 損益計算書総論（入門） 38 貸借対照表総論（入門） 39 資産総論（入門） 40 棚卸資産に関する会計基準（入門） 41 連続意見書（入門） 42 引当金（入門） 43 会計観（入門） 44 金融商品（入門） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（入門編） 3 課税の対象②（入門編） 4 課税の対象③（入門編） 5 課税の対象④（入門編） 6 非課税①（入門編） 7 非課税②（入門編） 8 非課税③（入門編） 9 非課税④（入門編） 10 輸出免税等①（入門編） 11 輸出免税等②（入門編） 12 輸出免税等③（入門編） 13 輸出免税等④（入門編） 14 資産の譲渡等の時期（入門編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	９０時間	
授業コマ数	４５コマ	
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	控除対象仕入税額①（入門編）
	2	控除対象仕入税額②（入門編）
	3	控除対象仕入税額③（入門編）
	4	控除対象仕入税額④（入門編）
	5	控除対象仕入税額⑤（入門編）
	6	控除対象仕入税額⑥（入門編）
	7	売上げに係る対価の返還等①（入門編）
	8	売上げに係る対価の返還等②（入門編）
	9	売上げに係る対価の返還等③（入門編）
	10	貸倒れが生じた場合①（入門編）
	11	貸倒れが生じた場合②（入門編）
	12	貸倒れが生じた場合③（入門編）
	13	課税仕入れの範囲①（入門編）
	14	課税仕入れの範囲②（入門編）
	15	課税仕入れの範囲③（入門編）
	16	課税仕入れの範囲④（入門編）
	17	課税仕入れの範囲⑤（入門編）
	18	課税仕入れの範囲⑥（入門編）
	19	課税仕入れ等の時期①（入門編）
	20	課税仕入れ等の時期②（入門編）
	21	課税仕入れ等の時期③（入門編）
	22	課税仕入れ等の時期④（入門編）
	23	課税仕入れ等の時期⑤（入門編）
	24	課税売上割合①（入門編）
	25	課税売上割合②（入門編）
	26	課税売上割合③（入門編）
	27	課税売上割合④（入門編）
	28	課税売上割合⑤（入門編）
	29	課税売上割合⑥（入門編）
	30	課税売上割合⑦（入門編）
	31	課税期間における課税売上高①（入門編）
	32	課税期間における課税売上高②（入門編）
	33	課税期間における課税売上高③（入門編）
	34	課税売上割合に準ずる割合①（入門編）
	35	課税売上割合に準ずる割合②（入門編）
	36	課税売上割合に準ずる割合③（入門編）
	37	仕入れに係る対価の返還等①（入門編）
	38	仕入れに係る対価の返還等②（入門編）
	39	仕入れに係る対価の返還等③（入門編）
	40	納税義務の免除①（入門編）
	41	納税義務の免除②（入門編）
	42	納税義務の免除③（入門編）
	43	納税義務の免除④（入門編）
	44	納税義務の免除⑤（入門編）
	45	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（入門編） 3 課税の対象②（入門編） 4 非課税①（入門編） 5 非課税②（入門編） 6 輸出免税等①（入門編） 7 輸出免税等②（入門編） 8 資産の譲渡等の時期（入門編） 9 控除対象仕入税額①（入門編） 10 控除対象仕入税額②（入門編） 11 売上げに係る対価の返還等（入門編） 12 貸倒れが生じた場合（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続税および贈与税の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（入門）
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 相続税法の概要（入門） 3 相続税法と民法（入門） 4 相続人、代襲相続（入門） 5 養子の子の取扱い（入門） 6 相続の承認と放棄（入門） 7 相続分（法定相続分、代襲相続分）（入門） 8 遺言による財産の取得（入門） 9 相続税の納税義務者（入門） 10 生命保険金等（入門） 11 相続税の非課税財産（入門） 12 相続税額の計算方法（入門） 13 生命保険金等の非課税金額（入門） 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（入門） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	相続税、贈与税の入門的な問題の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 贈与税の概要（入門） 2 贈与税の納税義務者（入門） 3 弔慰金等（入門） 4 債務控除（入門） 5 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（入門） 6 相続時精算課税適用財産（入門） 7 生前贈与加算相続税の総額（入門） 8 算出相続税額の計算（入門） 9 相続税額の加算（入門） 10 贈与税額控除（暦年）（入門） 11 配偶者の税額軽減（入門） 12 未成年者控除（入門） 13 障害者控除（入門） 14 確認テスト①(理論) 15 特定納税義務者（入門） 16 特定納税義務者の債務控除（入門） 17 特定納税義務者の障害者控除（入門） 18 贈与税額控除（精算）（入門） 19 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（入門） 20 自用家屋（入門） 21 家屋と構造上一体となっている設備（入門） 22 特別養子制度（入門） 23 生命保険契約に関する権利（入門） 24 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（入門） 25 法定相続人の数（入門） 26 本来の財産（入門） 27 自用地（路線に２以上の路線価が付されている宅地）（入門） 28 地区区分の異なる宅地（入門） 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合（入門） 30 普通借地権（自用借地権）（入門） 31 貸宅地（入門） 32 貸家建付地（入門） 33 貸家建付借地権（入門） 34 貸家（入門） 35 一般動産（入門） 36 たな卸商品等（入門） 37 書画骨とう品（入門） 38 預貯金（入門） 39 上場株式（入門） 40 構築物（入門） 41 貸付金債権等（入門） 42 受取手形等（入門） 43 間口が狭小な宅地等（入門） 44 角切り宅地の間口距離（入門） 45 確認テスト②(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　２回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	法人税法の計算体系の理解を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	基本的な部分の学習を行い、初級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（初級） 2 納税義務者（初級） 3 課税所得の範囲（初級） 4 交際費等の損金不算入Ⅰ（初級） 5 減価償却Ⅰ（初級） 6 減価償却Ⅱ（初級） 7 減価償却Ⅲ（初級） 8 受取配当等の益金不算入Ⅰ（初級） 9 寄附金の損金不算入Ⅰ（初級） 10 租税公課等（初級） 11 納税充当金Ⅰ（初級） 12 納税充当金Ⅱ（初級） 13 別表四の作成（初級） 14 事業年度（初級） 15 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	貸倒引当金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒損失Ⅲ（基礎） 4 貸倒損失Ⅳ（基礎） 5 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 6 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 7 貸倒引当金Ⅲ（基礎） 8 貸倒引当金Ⅳ（基礎） 9 欠損金Ⅰ（基礎） 10 欠損金Ⅱ（基礎） 11 欠損金Ⅲ（基礎） 12 欠損金Ⅳ（基礎） 13 外貨建取引Ⅰ（基礎） 14 外貨建取引Ⅱ（基礎） 15 外貨建取引Ⅲ（基礎） 16 外貨建取引Ⅳ（基礎） 17 有価証券Ⅰ（基礎） 18 有価証券Ⅱ（基礎） 19 有価証券Ⅲ（基礎） 20 有価証券Ⅳ（基礎） 21 収用等Ⅰ（基礎） 22 収用等Ⅱ（基礎） 23 収用等Ⅲ（基礎） 24 収用等Ⅳ（基礎） 25 所得税額控除Ⅰ（基礎） 26 所得税額控除Ⅱ（基礎） 27 所得税額控除Ⅲ（基礎） 28 所得税額控除Ⅳ（基礎） 29 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 30 国庫補助金等Ⅱ（基礎） 31 国庫補助金等Ⅲ（基礎） 32 国庫補助金等Ⅳ（基礎） 33 別表五㈠の作成Ⅰ（基礎） 34 別表五㈠の作成Ⅱ（基礎） 35 別表五㈠の作成Ⅲ（基礎） 36 別表五㈠の作成Ⅳ（基礎） 37 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 38 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 39 圧縮記帳Ⅲ（基礎） 40 圧縮記帳Ⅳ（基礎） 41 圧縮記帳Ⅴ（基礎） 42 圧縮記帳Ⅵ（基礎） 43 圧縮記帳Ⅶ（基礎） 44 圧縮記帳Ⅷ（基礎） 45 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 税効果会計Ⅰ①（入門編） 2 税効果会計Ⅰ②（入門編） 3 税効果会計Ⅰ③（入門編） 4 税効果会計Ⅰ④（入門編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（入門編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（入門編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（入門編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（入門編） 9 現在価値計算Ⅰ①（入門編） 10 現在価値計算Ⅰ②（入門編） 11 現在価値計算Ⅰ③（入門編） 12 保険金Ⅰ①（入門編） 13 保険金Ⅰ②（入門編） 14 保険金Ⅰ③（入門編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（入門編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（入門編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（入門編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（入門編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（入門編） 21 減損会計Ⅰ①（入門編） 22 減損会計Ⅰ②（入門編） 23 減損会計Ⅰ③（入門編） 24 減損会計Ⅰ④（入門編） 25 資産除去債務Ⅰ①（入門編） 26 資産除去債務Ⅰ②（入門編） 27 外貨建会計Ⅰ①（入門編）

授業計画	28	外貨建会計Ⅰ②（入門編）
	29	外貨建会計Ⅰ③（入門編）
	30	外貨建会計Ⅰ④（入門編）
	31	外貨建会計Ⅰ⑤（入門編）
	32	外貨建会計Ⅰ⑥（入門編）
	33	リース会計Ⅰ①（入門編）
	34	リース会計Ⅰ②（入門編）
	35	リース会計Ⅰ③（入門編）
	36	リース会計Ⅰ④（入門編）
	37	リース会計Ⅰ⑤（入門編）
	38	リース会計Ⅰ⑥（入門編）
	39	試用販売Ⅰ①（入門編）
	40	試用販売Ⅰ②（入門編）
	41	試用販売Ⅰ③（入門編）
	42	試用販売Ⅰ④（入門編）
	43	試用販売Ⅰ⑤（入門編）
	44	試用販売Ⅰ⑥（入門編）
	45	割賦販売Ⅰ①（入門編）
	46	割賦販売Ⅰ②（入門編）
	47	割賦販売Ⅰ③（入門編）
	48	割賦販売Ⅰ④（入門編）
	49	割賦販売Ⅰ⑤（入門編）
	50	割賦販売Ⅰ⑥（入門編）
	51	未着品販売Ⅰ①（入門編）
	52	未着品販売Ⅰ②（入門編）
	53	未着品販売Ⅰ③（入門編）
	54	未着品販売Ⅰ④（入門編）
	55	委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編）
	56	委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編）
	57	委託販売・受託販売Ⅰ③（入門編）
	58	委託販売・受託販売Ⅰ④（入門編）
	59	委託販売・受託販売Ⅰ⑤（入門編）
	60	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 簿記の概要Ⅰ①（入門編） 2 簿記の概要Ⅰ②（入門編） 3 簿記の概要Ⅰ③（入門編） 4 簿記の概要Ⅰ④（入門編） 5 現金預金Ⅰ①（入門編） 6 現金預金Ⅰ②（入門編） 7 現金預金Ⅰ③（入門編） 8 債権債務Ⅰ①（入門編） 9 債権債務Ⅰ②（入門編） 10 商品売買Ⅰ①（入門編） 11 商品売買Ⅰ②（入門編） 12 商品売買Ⅰ③（入門編） 13 給料等Ⅰ①（入門編） 14 給料等Ⅰ②（入門編） 15 給料等Ⅰ③（入門編） 16 固定資産Ⅰ①（入門編） 17 固定資産Ⅰ②（入門編） 18 固定資産Ⅰ③（入門編） 19 固定資産Ⅰ④（入門編） 20 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 21 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 22 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 23 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 24 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 25 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 26 ソフトウェアⅠ①（入門編） 27 ソフトウェアⅠ②（入門編）

授業計画	28	債権債務Ⅰ①（入門編）
	29	債権債務Ⅰ②（入門編）
	30	債権債務Ⅰ③（入門編）
	31	貸倒れⅠ①（入門編）
	32	貸倒れⅠ②（入門編）
	33	貸倒れⅠ③（入門編）
	34	退職給付会計Ⅰ①（入門編）
	35	退職給付会計Ⅰ②（入門編）
	36	退職給付会計Ⅰ③（入門編）
	37	退職給付会計Ⅰ④（入門編）
	38	退職給付会計Ⅰ⑤（入門編）
	39	退職給付会計Ⅰ⑥（入門編）
	40	退職給付会計Ⅰ⑦（入門編）
	41	退職給付会計Ⅰ⑧（入門編）
	42	税金Ⅰ①（入門編）
	43	税金Ⅰ②（入門編）
	44	税金Ⅰ③（入門編）
	45	税金Ⅰ④（入門編）
	46	社債Ⅰ①（入門編）
	47	社債Ⅰ②（入門編）
	48	社債Ⅰ③（入門編）
	49	社債Ⅰ④（入門編）
	50	社債Ⅰ⑤（入門編）
	51	社債Ⅰ⑥（入門編）
	52	純資産会計Ⅰ①（入門編）
	53	純資産会計Ⅰ②（入門編）
	54	純資産会計Ⅰ③（入門編）
	55	純資産会計Ⅰ④（入門編）
	56	有価証券Ⅰ①（入門編）
	57	有価証券Ⅰ②（入門編）
	58	有価証券Ⅰ③（入門編）
	59	有価証券Ⅰ④（入門編）
	60	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門） 2 会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門） 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門） 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門） 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門） 6 分配可能額①（入門） 7 分配可能額②（入門） 8 分配可能額③（入門） 9 分配可能額④（入門） 10 分配可能額⑤（入門） 11 ストック・オプション①（入門） 12 ストック・オプション②（入門） 13 ストック・オプション③（入門） 14 ストック・オプション④（入門） 15 ストック・オプション⑤（入門） 16 セール＆リースバック①（入門） 17 セール＆リースバック②（入門） 18 セール＆リースバック③（入門） 19 セール＆リースバック④（入門） 20 セール＆リースバック⑤（入門） 21 財務諸表等規則①（入門） 22 財務諸表等規則②（入門） 23 財務諸表等規則③（入門） 24 財務諸表等規則④（入門） 25 財務諸表等規則⑤（入門） 26 負債①（入門） 27 負債②（入門）

授業計画	28	負債③（入門）
	29	負債④（入門）
	30	負債⑤（入門）
	31	純資産会計①（入門）
	32	純資産会計②（入門）
	33	純資産会計③（入門）
	34	純資産会計④（入門）
	35	純資産会計⑤（入門）
	36	企業結合会計①（入門）
	37	企業結合会計②（入門）
	38	企業結合会計③（入門）
	39	企業結合会計④（入門）
	40	企業結合会計⑤（入門）
	41	事業分離会計①（入門）
	42	事業分離会計②（入門）
	43	事業分離会計③（入門）
	44	事業分離会計④（入門）
	45	事業分離会計⑤（入門）
	46	四半期財務諸表①（入門）
	47	四半期財務諸表②（入門）
	48	四半期財務諸表③（入門）
	49	四半期財務諸表④（入門）
	50	四半期財務諸表⑤（入門）
	51	ヘッジ会計①（入門）
	52	ヘッジ会計②（入門）
	53	ヘッジ会計③（入門）
	54	ヘッジ会計④（入門）
	55	ヘッジ会計⑤（入門）
	56	包括利益①（入門）
	57	包括利益②（入門）
	58	包括利益③（入門）
	59	包括利益④（入門）
	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門・基礎） 2 個別注記表（入門・基礎） 3 現金及び預金（入門・基礎） 4 債権債務（入門・基礎） 5 関係会社概念（入門・基礎） 6 売上原価の算定（入門・基礎） 7 貸倒れ（入門・基礎） 8 給料等（入門・基礎） 9 その他の引当金（入門・基礎） 10 退職給付会計（入門・基礎） 11 有形固定資産（入門・基礎） 12 無形固定資産（入門・基礎） 13 株主資本（入門・基礎） 14 財務諸表論の基礎概念（入門・基礎） 15 売買目的有価証券（入門・基礎） 16 満期保有目的の債券（入門・基礎） 17 子会社株式・関連会社株式（入門・基礎） 18 その他有価証券（入門・基礎） 19 ソフトウェア（入門・基礎） 20 法人税等・追徴還付（入門・基礎） 21 現在価値計算（入門・基礎） 22 社債（入門・基礎） 23 利益剰余金（入門・基礎） 24 自己株式（入門・基礎） 25 配当（入門・基礎） 26 外形基準、租税公課（入門・基礎） 27 源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）

授業計画	28	税効果会計（入門・基礎）
	29	税効果注記（入門・基礎）
	30	源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）
	31	株主資本等変動計算書（入門・基礎）
	32	減損会計（入門・基礎）
	33	配当を受けた株主の処理（入門・基礎）
	34	圧縮記帳（入門・基礎）
	35	外貨建取引（入門・基礎）
	36	退職給付会計簡便法（入門・基礎）
	37	繰延資産（入門・基礎）
	38	為替予約（入門・基礎）
	39	仕入・売上げの計上基準（入門・基礎）
	40	消費税等（入門・基礎）
	41	他勘定振替（入門・基礎）
	42	外貨建有価証券（入門・基礎）
	43	リース会計（入門・基礎）
	44	証券投資信託（入門・基礎）
	45	ゴルフ会員権（入門・基礎）
	46	売価還元法（入門・基礎）
	47	製造業会計（入門・基礎）
	48	研究開発費（入門・基礎）
	49	新株予約権（入門・基礎）
	50	キャッシュ・フロー計算書（入門・基礎）
	51	損益計算書総論（入門・基礎）
	52	貸借対照表総論（入門・基礎）
	53	資産総論（入門・基礎）
	54	棚卸資産に関する会計基準（入門・基礎）
	55	連続意見書（入門・基礎）
	56	引当金（入門・基礎）
	57	会計観（入門・基礎）
	58	金融商品（入門・基礎）
	59	収益性の低下（入門・基礎）
	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 国境を越えた役務の提供①（入門編） 2 国境を越えた役務の提供②（入門編） 3 国境を越えた役務の提供③（入門編） 4 国境を越えた役務の提供④（入門編） 5 国境を越えた役務の提供⑤（入門編） 6 中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 7 中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 8 課税仕入れ等の分類①（入門編） 9 課税仕入れ等の分類②（入門編） 10 課税仕入れ等の分類③（入門編） 11 課税仕入れ等の分類④（入門編） 12 課税仕入れ等の分類⑤（入門編） 13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（入門編） 14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（入門編） 15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（入門編） 16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 20 納税義務の免除の特例①（入門編） 21 納税義務の免除の特例②（入門編） 22 納税義務の免除の特例③（入門編） 23 納税義務の免除の特例④（入門編） 24 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 25 納税義務の免除の特例⑥（入門編） 26 納税義務の免除の特例⑦（入門編） 27 納税義務の免除の特例⑧（入門編）

授業計画	28	納税義務の免除の特例⑨（入門編）
	29	納税義務の免除の特例⑩（入門編）
	30	納税義務の免除の特例⑪（入門編）
	31	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編）
	32	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編）
	33	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③（入門編）
	34	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④（入門編）
	35	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編）
	36	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編）
	37	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編）
	38	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編）
	39	課税標準①（入門編）
	40	課税標準②（入門編）
	41	課税標準③（入門編）
	42	課税標準④（入門編）
	43	課税標準⑤（入門編）
	44	課税標準⑥（入門編）
	45	簡易課税制度①（入門編）
	46	簡易課税制度②（入門編）
	47	簡易課税制度③（入門編）
	48	簡易課税制度④（入門編）
	49	簡易課税制度⑤（入門編）
	50	簡易課税制度⑥（入門編）
	51	簡易課税制度⑦（入門編）
	52	簡易課税制度⑧（入門編）
	53	簡易課税制度⑨（入門編）
	54	簡易課税制度⑩（入門編）
	55	簡易課税制度⑪（入門編）
	56	簡易課税制度⑫（入門編）
	57	簡易課税制度⑬（入門編）
	58	簡易課税制度⑭（入門編）
	59	簡易課税制度⑮（入門編）
	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 課税仕入れ等の時期①（入門編） 2 課税仕入れ等の時期②（入門編） 3 課税売上割合①（入門編） 4 課税売上割合②（入門編） 5 課税期間における課税売上高①（入門編） 6 課税期間における課税売上高②（入門編） 7 課税売上割合に準ずる割合①（入門編） 8 課税売上割合に準ずる割合②（入門編） 9 仕入れに係る対価の返還等（入門編） 10 納税義務の免除（入門編） 11 国境を越えた役務の提供①（入門編） 12 国境を越えた役務の提供②（入門編） 13 国境を越えた役務の提供③（入門編） 14 中間申告に係る納付税額の計算（入門編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	相続税、贈与税の入門的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 使用貸借により借り受けた宅地等（入門） 2 使用貸借により貸し付けられた宅地等（入門） 3 使用貸借により貸し付けられた家屋（入門） 4 小規模宅地等の減額①（入門） 5 小規模宅地等の減額②（入門） 6 小規模宅地等の減額③（入門） 7 小規模宅地等の減額④（入門） 8 小規模宅地等の減額⑤（入門） 9 小規模宅地等の減額⑥（入門） 10 確認テスト①(理論) 11 取引相場のない株式①（入門） 12 取引相場のない株式②（入門） 13 取引相場のない株式③（入門） 14 取引相場のない株式④（入門） 15 取引相場のない株式⑤（入門） 16 取引相場のない株式⑥（入門） 17 取引相場のない株式⑦（入門） 18 取引相場のない株式⑧（入門） 19 取引相場のない株式⑨（入門） 20 取引相場のない株式⑩（入門） 21 取引相場のない株式⑪（入門） 22 取引相場のない株式⑫（入門） 23 取引相場のない株式⑬（入門） 24 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（入門） 25 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（入門） 26 相当の地代を支払っている場合の借地権（入門） 27 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（入門）

授業計画	28	利用区分が異なる建物（入門）
	29	建築中の家屋（入門）
	30	不整形地（入門）
	31	地積規模の大きな宅地（入門）
	32	がけ地等を有する宅地（入門）
	33	旗竿状の宅地等（入門）
	34	容積率の異なる宅地（入門）
	35	都市計画道路予定地の区域内にある宅地（入門）
	36	確認テスト②(理論)
	37	私道の用に供されている宅地（入門）
	38	セットバックを必要とする宅地（入門）
	39	上場株式（権利落）（入門）
	40	株式の割り当てを受ける権利（入門）
	41	宅地等の評価単位（入門）
	42	純農地、中間農地、純山林、中間山林（入門）
	43	市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（入門）
	44	立木、立木の評価減（入門）
	45	配当期待権（入門）
	46	贈与税が課税される場合（入門）
	47	相続税が課税される場合（入門）
	48	負担付遺贈・贈与（入門）
	49	贈与税の非課税財産（入門）
	50	直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門）
	51	契約者貸付金等がある場合の保険金（入門）
	52	住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（入門）
	53	直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門）
	54	証券投資信託受益証券（入門）
	55	ゴルフ会員権（入門）
	56	不動産投資信託証券（入門）
	57	措法７０の非課税（入門）
	58	権利義務の承継（入門）
	59	贈与税の配偶者控除（入門）
	60	確認テスト③(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　３回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	役員判定、役員給与を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の入門部分を学び、各体系の解法を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 役員判定Ⅰ（入門） 2 役員判定Ⅱ（入門） 3 役員給与Ⅰ（入門） 4 役員給与Ⅱ（入門） 5 使用人給与Ⅰ（入門） 6 使用人給与Ⅱ（入門） 7 特定資産の買換えⅠ（入門） 8 特定資産の買換えⅡ（入門） 9 外国税額控除Ⅰ（入門） 10 外国税額控除Ⅱ（入門） 11 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（入門） 12 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（入門） 13 みなし配当金Ⅰ（入門） 14 みなし配当金Ⅱ（入門） 15 資本等取引Ⅰ（入門） 16 資本等取引Ⅱ（入門） 17 交換差益Ⅰ（入門） 18 交換差益Ⅱ（入門） 19 別表五㈡Ⅰ（入門） 20 別表五㈡Ⅱ（入門） 21 リース取引Ⅰ（入門） 22 リース取引Ⅱ（入門） 23 繰延資産Ⅰ（入門） 24 繰延資産Ⅱ（入門） 25 確定決算型Ⅰ（入門） 26 確定決算型Ⅱ（入門） 27 グループ法人税制Ⅰ（入門）

授業計画	28	グループ法人税制Ⅱ（入門）
	29	資産の評価損益Ⅰ（入門）
	30	資産の評価損益Ⅱ（入門）
	31	保険料Ⅰ（入門）
	32	保険料Ⅱ（入門）
	33	設立事業年度Ⅰ（入門）
	34	設立事業年度Ⅱ（入門）
	35	組織再編税制Ⅰ（入門）
	36	組織再編税制Ⅱ（入門）
	37	工事の請負Ⅰ（入門）
	38	工事の請負Ⅱ（入門）
	39	修正申告Ⅰ（入門）
	40	修正申告Ⅱ（入門）
	41	税効果会計Ⅰ（入門）
	42	税効果会計Ⅱ（入門）
	43	賃上げ・投資促進税制Ⅰ（入門）
	44	賃上げ・投資促進税制Ⅱ（入門）
	45	スピンオフ税制Ⅰ（入門）
	46	スピンオフ税制Ⅱ（入門）
	47	特定同族会社の特別税率Ⅰ（入門）
	48	特定同族会社の特別税率Ⅱ（入門）
	49	適用除外事業者Ⅰ（入門）
	50	適用除外事業者Ⅱ（入門）
	51	地方法人税Ⅰ（入門）
	52	地方法人税Ⅱ（入門）
	53	外国子会社配当Ⅰ（入門）
	54	外国子会社配当Ⅱ（入門）
	55	借地権等Ⅰ（入門）
	56	借地権等Ⅱ（入門）
	57	償還差損益Ⅰ（入門）
	58	償還差損益Ⅱ（入門）
	59	未収還付税金Ⅰ（入門）
	60	確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
	1	本支店会計Ⅰ①（入門編）
	2	本支店会計Ⅰ②（入門編）
	3	本支店会計Ⅰ③（入門編）
	4	本支店会計Ⅰ④（入門編）
	5	本支店会計Ⅰ⑤（入門編）
	6	本支店会計Ⅰ⑥（入門編）
	7	組織再編会計Ⅰ①（入門編）
	8	組織再編会計Ⅰ②（入門編）
	9	組織再編会計Ⅰ③（入門編）
	10	組織再編会計Ⅰ④（入門編）
	11	建設業会計Ⅰ①（入門編）
	12	建設業会計Ⅰ②（入門編）
	13	連結会計Ⅰ①（入門編）
	14	連結会計Ⅰ②（入門編）
	15	連結会計Ⅰ③（入門編）
	16	連結会計Ⅰ④（入門編）
	17	製造業会計Ⅰ①（入門編）
	18	製造業会計Ⅰ②（入門編）
	19	製造業会計Ⅰ③（入門編）
	20	製造業会計Ⅰ④（入門編）
	21	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編）
	22	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編）
	23	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編）
	24	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編）
	25	繰延資産Ⅰ①（入門編）
	26	繰延資産Ⅰ②（入門編）
	27	圧縮記帳Ⅰ①（入門編）
	28	圧縮記帳Ⅰ②（入門編）
	29	ストック・オプションⅠ（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	税効果会計Ⅰ①（入門編）
	2	税効果会計Ⅰ②（入門編）
	3	税効果会計Ⅰ③（入門編）
	4	現在価値計算Ⅰ①（入門編）
	5	現在価値計算Ⅰ②（入門編）
	6	保険金Ⅰ①（入門編）
	7	保険金Ⅰ②（入門編）
	8	新株予約権付社債Ⅰ①（入門編）
	9	新株予約権付社債Ⅰ②（入門編）
	10	減損会計Ⅰ①（入門編）
	11	減損会計Ⅰ②（入門編）
	12	資産除去債務Ⅰ①（入門編）
	13	資産除去債務Ⅰ②（入門編）
	14	外貨建会計Ⅰ①（入門編）
	15	外貨建会計Ⅰ②（入門編）
	16	外貨建会計Ⅰ③（入門編）
	17	リース会計Ⅰ①（入門編）
	18	リース会計Ⅰ②（入門編）
	19	試用販売Ⅰ①（入門編）
	20	試用販売Ⅰ②（入門編）
	21	試用販売Ⅰ③（入門編）
	22	割賦販売Ⅰ①（入門編）
	23	割賦販売Ⅰ②（入門編）
	24	割賦販売Ⅰ③（入門編）
	25	未着品販売Ⅰ①（入門編）
	26	未着品販売Ⅰ②（入門編）
	27	未着品販売Ⅰ③（入門編）
	28	委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編）
	29	委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	会社法の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	金利スワップ①（入門）
	2	金利スワップ②（入門）
	3	金利スワップ③（入門）
	4	金利スワップ④（入門）
	5	金利スワップ⑤（入門）
	6	資産及び負債の貸借対照表能力①（入門）
	7	資産及び負債の貸借対照表能力②（入門）
	8	資産及び負債の貸借対照表能力③（入門）
	9	資産及び負債の貸借対照表能力④（入門）
	10	資産及び負債の貸借対照表能力⑤（入門）
	11	投資のリスクからの解放①（入門）
	12	投資のリスクからの解放②（入門）
	13	投資のリスクからの解放③（入門）
	14	投資のリスクからの解放④（入門）
	15	投資のリスクからの解放⑤（入門）
	16	配分と評価①（入門）
	17	配分と評価②（入門）
	18	配分と評価③（入門）
	19	配分と評価④（入門）
	20	配分と評価⑤（入門）
	21	収益認識①（入門）
	22	収益認識②（入門）
	23	収益認識③（入門）
	24	収益認識④（入門）
	25	収益認識⑤（入門）
	26	組織再①（入門）
	27	組織再②（入門）
	28	組織再③（入門）
	29	組織再④（入門）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	会社法の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門・基礎）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門・基礎）
	3	分配可能額①（入門・基礎）
	4	分配可能額②（入門・基礎）
	5	ストック・オプション①（入門・基礎）
	6	ストック・オプション②（入門・基礎）
	7	セール＆リースバック①（入門・基礎）
	8	セール＆リースバック②（入門・基礎）
	9	財務諸表等規則①（入門・基礎）
	10	財務諸表等規則②（入門・基礎）
	11	負債①（入門・基礎）
	12	負債②（入門・基礎）
	13	負債③（入門・基礎）
	14	純資産会計①（入門・基礎）
	15	純資産会計②（入門・基礎）
	16	純資産会計③（入門・基礎）
	17	企業結合会計①（入門・基礎）
	18	企業結合会計②（入門・基礎）
	19	企業結合会計③（入門・基礎）
	20	事業分離会計①（入門・基礎）
	21	事業分離会計②（入門・基礎）
	22	事業分離会計③（入門・基礎）
	23	四半期財務諸表①（入門・基礎）
	24	四半期財務諸表②（入門・基礎）
	25	ヘッジ会計①（入門・基礎）
	26	ヘッジ会計②（入門・基礎）
	27	包括利益①（入門・基礎）
	28	包括利益②（入門・基礎）
	29	包括利益③（入門・基礎）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	軽減税率や複数税率などの考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	軽減税率①（入門編）
	2	軽減税率②（入門編）
	3	軽減税率③（入門編）
	4	軽減税率④（入門編）
	5	軽減税率⑤（入門編）
	6	軽減税率⑥（入門編）
	7	旧税率に関する経過措置①（入門編）
	8	旧税率に関する経過措置②（入門編）
	9	旧税率に関する経過措置③（入門編）
	10	旧税率に関する経過措置④（入門編）
	11	旧税率に関する経過措置⑤（入門編）
	12	旧税率に関する経過措置⑥（入門編）
	13	複数税率の場合の計算①（入門編）
	14	複数税率の場合の計算②（入門編）
	15	複数税率の場合の計算③（入門編）
	16	複数税率の場合の計算④（入門編）
	17	複数税率の場合の計算⑤（入門編）
	18	複数税率の場合の計算⑥（入門編）
	19	国等に対する特例①（入門編）
	20	国等に対する特例②（入門編）
	21	国等に対する特例③（入門編）
	22	国等に対する特例④（入門編）
	23	国等に対する特例⑤（入門編）
	24	国等に対する特例⑥（入門編）
	25	国等に対する特例⑦（入門編）
	26	国等に対する特例⑧（入門編）
	27	特殊項目①（事業承継があった場合の控除税額の調整等）（入門編）
	28	特殊項目②（前期又は翌期が免税事業者である場合の留意点）（入門編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（入門編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例の考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の分類①（入門編）
	2	課税仕入れ等の分類②（入門編）
	3	課税仕入れ等の分類③（入門編）
	4	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（入門編）
	5	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編）
	6	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編）
	7	納税義務の免除の特例①（入門編）
	8	納税義務の免除の特例②（入門編）
	9	納税義務の免除の特例③（入門編）
	10	納税義務の免除の特例④（入門編）
	11	納税義務の免除の特例⑤（入門編）
	12	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編）
	13	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編）
	14	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（入門編）
	15	課税標準①（入門編）
	16	課税標準②（入門編）
	17	簡易課税制度①（入門編）
	18	簡易課税制度②（入門編）
	19	簡易課税制度③（入門編）
	20	簡易課税制度④（入門編）
	21	軽減税率①（入門編）
	22	軽減税率②（入門編）
	23	旧税率に関する経過措置①（入門編）
	24	旧税率に関する経過措置②（入門編）
	25	複数税率の場合の計算①（入門編）
	26	複数税率の場合の計算②（入門編）
	27	国等に対する特例①（入門編）
	28	国等に対する特例②（入門編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（入門編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な理論的思考も学習をし、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法・租税特別措置法についての知識を習得する（基礎）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	契約者が取得したものとみなされる生命保険契約に関する権利（基礎）
	2	未成年者控除・障害者控除（重ね受け）（基礎）
	3	相次相続控除（基礎）
	4	増改築等があった場合（基礎）
	5	結婚・子育て資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎）
	6	確認テスト①(理論)
	7	無道路地（基礎）
	8	定期借地権等（基礎）
	9	定期借地権等の目的となっている宅地（貸宅地）（基礎）
	10	土砂災害特別警戒区域内にある宅地（基礎）
	11	造成費相当額の算定（平坦地）（基礎）
	12	公社債（基礎）
	13	雇用主が保険料を負担している場合（基礎）
	14	保険金の評価（基礎）
	15	確認テスト②(理論)
	16	定期金に関する権利（基礎）
	17	保証期間付定期金に関する権利（基礎）
	18	契約に基づかない定期金に関する権利（基礎）
	19	財産の所在（基礎）
	20	贈与税額控除（暦年）の基となる贈与税額（基礎）
	21	相続税の外国税額控除（基礎）
	22	贈与税の外国税額控除（基礎）
	23	確認テスト③(理論)
	24	養子の子の応用的な取扱い（基礎）
	25	農地等の相続税の納税猶予（基礎）
	26	非上場株式の贈与税の納税猶予（基礎）
	27	非上場株式の相続税の納税猶予（基礎）
	28	個人の事業用資産の贈与税の納税猶予（基礎）
	29	個人の事業用資産の相続税の納税猶予（基礎）
	30	確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　４回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法人税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	連結納税制度等の特殊項目の学習を進める。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	連結納税制度等の制度を学び、初級問題の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	連結納税制度１（初級）
	2	連結納税制度２（初級）
	3	連結納税制度３（初級）
	4	連結納税制度４（初級）
	5	連結納税制度５（初級）
	6	連結納税制度６（初級）
	7	連結納税制度７（初級）
	8	連結納税制度８（初級）
	9	連結納税制度９（初級）
	10	連結納税制度１０（初級）
	11	連結納税制度１１（初級）
	12	連結納税制度１２（初級）
	13	連結納税制度１３（初級）
	14	連結納税制度１４（初級）
	15	連結納税制度１５（初級）
	16	連結納税制度１６（初級）
	17	連結納税制度１７（初級）
	18	連結納税制度１８（初級）
	19	連結納税制度１９（初級）
	20	連結納税制度２０（初級）
	21	試験研究費の特別控除１（初級）
	22	試験研究費の特別控除２（初級）
	23	試験研究費の特別控除３（初級）
	24	試験研究費の特別控除４（初級）
	25	資産除去債務１（初級）
	26	資産除去債務２（初級）
	27	資産除去債務３（初級）
	28	解散税制１（初級）
	29	解散税制２（初級）
	30	確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 現金預金Ⅱ①（入門編） 2 債権債務Ⅱ①（入門編） 3 商品売買Ⅱ①（入門編） 4 商品売買Ⅱ②（入門編） 5 商品売買Ⅱ③（入門編） 6 固定資産Ⅱ①（入門編） 7 固定資産Ⅱ②（入門編） 8 固定資産Ⅱ③（入門編） 9 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 10 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 11 退職給付会計Ⅱ③（入門編） 12 債権債務Ⅱ①（入門編） 13 債権債務Ⅱ②（入門編） 14 税金Ⅱ①（入門編） 15 社債Ⅱ①（入門編） 16 社債Ⅱ②（入門編） 17 社債Ⅱ③（入門編） 18 純資産会計Ⅱ①（入門編） 19 純資産会計Ⅱ②（入門編） 20 純資産会計Ⅱ③（入門編） 21 有価証券Ⅱ①（入門編） 22 有価証券Ⅱ②（入門編） 23 有価証券Ⅱ③（入門編） 24 外貨建会計Ⅱ①（入門編） 25 外貨建会計Ⅱ②（入門編） 26 リース会計Ⅱ①（入門編） 27 リース会計Ⅱ②（入門編）

授業計画	28	試用販売Ⅱ①（入門編）
	29	試用販売Ⅱ②（入門編）
	30	割賦販売Ⅱ①（入門編）
	31	割賦販売Ⅱ②（入門編）
	32	割賦販売Ⅱ③（入門編）
	33	未着品販売Ⅱ①（入門編）
	34	未着品販売Ⅱ②（入門編）
	35	委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編）
	36	委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編）
	37	本支店会計Ⅱ①（入門編）
	38	本支店会計Ⅱ②（入門編）
	39	組織再編会計Ⅱ①（入門編）
	40	組織再編会計Ⅱ②（入門編）
	41	連結会計Ⅱ①（入門編）
	42	連結会計Ⅱ②（入門編）
	43	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編）
	44	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編）
	45	項目別答練①（入門編）
	46	項目別答練②（入門編）
	47	項目別答練③（入門編）
	48	項目別答練④（入門編）
	49	項目別答練⑤（入門編）
	50	項目別答練⑥（入門編）
	51	基礎答練①（入門編）
	52	基礎答練②（入門編）
	53	基礎答練③（入門編）
	54	基礎答練④（入門編）
	55	基礎答練⑤（入門編）
	56	基礎答練⑥（入門編）
	57	基礎答練⑦（入門編）
	58	基礎答練⑧（入門編）
	59	基礎答練⑨（入門編）
	60	基礎答練⑩（入門編）
	61	応用答練①（入門編）
	62	応用答練②（入門編）
	63	応用答練③（入門編）
	64	応用答練④（入門編）
	65	応用答練⑤（入門編）
	66	応用答練⑥（入門編）
	67	応用答練⑦（入門編）
	68	応用答練⑧（入門編）
	69	応用答練⑨（入門編）
	70	応用答練⑩（入門編）
	71	過去問演習①（入門編）
	72	過去問演習②（入門編）
	73	過去問演習③（入門編）
	74	過去問演習④（入門編）
	75	過去問演習⑤（入門編）

	76	過去問演習⑥（入門編）
	77	過去問演習⑦（入門編）
	78	過去問演習⑧（入門編）
	79	過去問演習⑨（入門編）
	80	過去問演習⑩（入門編）
	81	問題演習実践①（入門編）
	82	問題演習実践②（入門編）
	83	問題演習実践③（入門編）
	84	問題演習実践④（入門編）
	85	問題演習実践⑤（入門編）
	86	問題演習実践⑥（入門編）
	87	問題演習実践⑦（入門編）
	88	問題演習実践⑧（入門編）
	89	問題演習実践⑨（入門編）
	90	模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 本支店会計Ⅰ①（入門編） 2 本支店会計Ⅰ②（入門編） 3 本支店会計Ⅰ③（入門編） 4 本支店会計Ⅰ④（入門編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編） 7 組織再編会計Ⅰ①（入門編） 8 組織再編会計Ⅰ②（入門編） 9 組織再編会計Ⅰ③（入門編） 10 組織再編会計Ⅰ④（入門編） 11 建設業会計Ⅰ①（入門編） 12 建設業会計Ⅰ②（入門編） 13 連結会計Ⅰ①（入門編） 14 連結会計Ⅰ②（入門編） 15 連結会計Ⅰ③（入門編） 16 連結会計Ⅰ④（入門編） 17 製造業会計Ⅰ①（入門編） 18 製造業会計Ⅰ②（入門編） 19 製造業会計Ⅰ③（入門編） 20 製造業会計Ⅰ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編）

	23	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編）
	24	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編）
	25	繰延資産Ⅰ①（入門編）
	26	繰延資産Ⅰ②（入門編）
	27	圧縮記帳Ⅰ①（入門編）
	28	圧縮記帳Ⅰ②（入門編）
	29	ストック・オプションⅠ①（入門編）
	30	ストック・オプションⅠ②（入門編）
	31	現金預金Ⅱ①（入門編）
	32	債権債務Ⅱ①（入門編）
	33	商品売買Ⅱ①（入門編）
	34	商品売買Ⅱ②（入門編）
	35	商品売買Ⅱ③（入門編）
	36	固定資産Ⅱ①（入門編）
	37	固定資産Ⅱ②（入門編）
	38	退職給付会計Ⅱ①（入門編）
	39	退職給付会計Ⅱ②（入門編）
	40	債権債務Ⅱ①（入門編）
	41	債権債務Ⅱ②（入門編）
授業計画	42	税金Ⅱ①（入門編）
	43	社債Ⅱ①（入門編）
	44	社債Ⅱ②（入門編）
	45	純資産会計Ⅱ①（入門編）
	46	純資産会計Ⅱ②（入門編）
	47	有価証券Ⅱ①（入門編）
	48	有価証券Ⅱ②（入門編）
	49	外貨建会計Ⅱ①（入門編）
	50	外貨建会計Ⅱ②（入門編）
	51	リース会計Ⅱ①（入門編）
	52	リース会計Ⅱ②（入門編）
	53	試用販売Ⅱ①（入門編）
	54	試用販売Ⅱ②（入門編）
	55	割賦販売Ⅱ①（入門編）
	56	割賦販売Ⅱ②（入門編）
	57	未着品販売Ⅱ①（入門編）
	58	未着品販売Ⅱ②（入門編）
	59	委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編）
	60	委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編）
	61	本支店会計Ⅱ①（入門編）
	62	本支店会計Ⅱ②（入門編）
	63	組織再編会計Ⅱ①（入門編）
	64	組織再編会計Ⅱ②（入門編）
	65	連結会計Ⅱ①（入門編）
	66	連結会計Ⅱ②（入門編）
	67	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編）
	68	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編）
	69	項目別答練①（入門編）

	70	項目別答練②（入門編）
	71	項目別答練③（入門編）
	72	項目別答練④（入門編）
	73	項目別答練⑤（入門編）
	74	項目別答練⑥（入門編）
	75	基礎答練①（入門編）
	76	基礎答練②（入門編）
	77	基礎答練③（入門編）
	78	応用答練①（入門編）
	79	応用答練②（入門編）
	80	応用答練③（入門編）
	81	過去問演習①（入門編）
	82	過去問演習②（入門編）
	83	過去問演習③（入門編）
	84	過去問演習④（入門編）
	85	過去問演習⑤（入門編）
	86	問題演習実践①（入門編）
	87	問題演習実践②（入門編）
	88	問題演習実践③（入門編）
	89	問題演習実践④（入門編）
	90	模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	財務諸表作成の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 財務諸表論総まとめ①（入門） 2 財務諸表論総まとめ①（入門） 3 財務諸表論総まとめ②（入門） 4 財務諸表論総まとめ②（入門） 5 財務諸表論総まとめ③（入門） 6 財務諸表論総まとめ③（入門） 7 財務諸表論総まとめ④（入門） 8 財務諸表論総まとめ④（入門） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門）

授業計画	28	財務諸表論総まとめ⑭（入門）
	29	財務諸表論総まとめ⑮（入門）
	30	財務諸表論総まとめ⑮（入門）
	31	財務諸表論総まとめ⑯（入門）
	32	財務諸表論総まとめ⑯（入門）
	33	財務諸表論総まとめ⑰（入門）
	34	財務諸表論総まとめ⑰（入門）
	35	財務諸表論総まとめ⑱（入門）
	36	財務諸表論総まとめ⑱（入門）
	37	財務諸表論総まとめ⑲（入門）
	38	財務諸表論総まとめ⑲（入門）
	39	財務諸表論総まとめ⑳（入門）
	40	財務諸表論総まとめ⑳（入門）
	41	総合問題対策①（入門）
	42	総合問題対策①（入門）
	43	総合問題対策②（入門）
	44	総合問題対策②（入門）
	45	総合問題対策③（入門）
	46	総合問題対策③（入門）
	47	総合問題対策④（入門）
	48	総合問題対策④（入門）
	49	総合問題対策⑤（入門）
	50	総合問題対策⑤（入門）
	51	総合問題対策⑥（入門）
	52	総合問題対策⑥（入門）
	53	総合問題対策⑦（入門）
	54	総合問題対策⑦（入門）
	55	総合問題対策⑧（入門）
	56	総合問題対策⑧（入門）
	57	総合問題対策⑨（入門）
	58	総合問題対策⑨（入門）
	59	総合問題対策⑩（入門）
	60	総合問題対策⑩（入門）
	61	総合問題対策⑪（入門）
	62	総合問題対策⑪（入門）
	63	総合問題対策⑫（入門）
	64	総合問題対策⑫（入門）
	65	総合問題対策⑬（入門）
	66	総合問題対策⑬（入門）
	67	総合問題対策⑭（入門）
	68	総合問題対策⑭（入門）
	69	総合問題対策⑮（入門）
	70	総合問題対策⑮（入門）
	71	総合問題対策⑯（入門）
	72	総合問題対策⑯（入門）
	73	総合問題対策⑰（入門）
	74	総合問題対策⑰（入門）
	75	総合問題対策⑱（入門）

	76	総合問題対策⑱（入門）
	77	総合問題対策⑲（入門）
	78	総合問題対策⑲（入門）
	79	総合問題対策⑳（入門）
	80	総合問題対策⑳（入門）
	81	総合問題対策㉑（入門）
	82	総合問題対策㉑（入門）
	83	総合問題対策㉒（入門）
	84	総合問題対策㉒（入門）
	85	総合問題対策㉓（入門）
	86	総合問題対策㉓（入門）
	87	総合問題対策㉔（入門）
	88	総合問題対策㉔（入門）
	89	模擬試験(計算)
	90	模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 2 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 3 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 4 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 5 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 6 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 7 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 8 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎）

授業計画	28	財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎）
	29	財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎）
	30	財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎）
	31	財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎）
	32	財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎）
	33	財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎）
	34	財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎）
	35	財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎）
	36	財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎）
	37	財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎）
	38	財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎）
	39	財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎）
	40	財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎）
	41	総合問題対策①（入門・基礎）
	42	総合問題対策①（入門・基礎）
	43	総合問題対策②（入門・基礎）
	44	総合問題対策②（入門・基礎）
	45	総合問題対策③（入門・基礎）
	46	総合問題対策③（入門・基礎）
	47	総合問題対策④（入門・基礎）
	48	総合問題対策④（入門・基礎）
	49	総合問題対策⑤（入門・基礎）
	50	総合問題対策⑤（入門・基礎）
	51	総合問題対策⑥（入門・基礎）
	52	総合問題対策⑥（入門・基礎）
	53	総合問題対策⑦（入門・基礎）
	54	総合問題対策⑦（入門・基礎）
	55	総合問題対策⑧（入門・基礎）
	56	総合問題対策⑧（入門・基礎）
	57	総合問題対策⑨（入門・基礎）
	58	総合問題対策⑨（入門・基礎）
	59	総合問題対策⑩（入門・基礎）
	60	総合問題対策⑩（入門・基礎）
	61	総合問題対策⑪（入門・基礎）
	62	総合問題対策⑪（入門・基礎）
	63	総合問題対策⑫（入門・基礎）
	64	総合問題対策⑫（入門・基礎）
	65	総合問題対策⑬（入門・基礎）
	66	総合問題対策⑬（入門・基礎）
	67	総合問題対策⑭（入門・基礎）
	68	総合問題対策⑭（入門・基礎）
	69	総合問題対策⑮（入門・基礎）
	70	総合問題対策⑮（入門・基礎）
	71	総合問題対策⑯（入門・基礎）
	72	総合問題対策⑯（入門・基礎）
	73	総合問題対策⑰（入門・基礎）
	74	総合問題対策⑰（入門・基礎）
	75	総合問題対策⑱（入門・基礎）

	76	総合問題対策⑱（入門・基礎）
	77	総合問題対策⑲（入門・基礎）
	78	総合問題対策⑲（入門・基礎）
	79	総合問題対策⑳（入門・基礎）
	80	総合問題対策⑳（入門・基礎）
	81	総合問題対策㉑（入門・基礎）
	82	総合問題対策㉑（入門・基礎）
	83	総合問題対策㉒（入門・基礎）
	84	総合問題対策㉒（入門・基礎）
	85	総合問題対策㉓（入門・基礎）
	86	総合問題対策㉓（入門・基礎）
	87	総合問題対策㉔（入門・基礎）
	88	総合問題対策㉔（入門・基礎）
	89	模擬試験(計算)
	90	模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 個別問題対策①（初級編） 2 個別問題対策②（初級編） 3 個別問題対策③（初級編） 4 個別問題対策④（初級編） 5 個別問題対策⑤（初級編） 6 個別問題対策⑥（初級編） 7 個別問題対策⑦（初級編） 8 個別問題対策⑧（初級編） 9 個別問題対策⑨（初級編） 10 個別問題対策⑩（初級編） 11 個別問題対策⑪（初級編） 12 個別問題対策⑫（初級編） 13 個別問題対策⑬（初級編） 14 個別問題対策⑭（初級編） 15 理論問題対策①（初級編） 16 理論問題対策②（初級編） 17 理論問題対策③（初級編） 18 理論問題対策④（初級編） 19 理論問題対策⑤（初級編） 20 理論問題対策⑥（初級編） 21 理論問題対策⑦（初級編） 22 理論問題対策⑧（初級編） 23 理論問題対策⑨（初級編） 24 理論問題対策⑩（初級編） 25 理論問題対策⑪（初級編） 26 理論問題対策⑫（初級編）

授業計画	27	理論問題対策⑬（初級編）
	28	総合問題対策①（初級編）
	29	総合問題対策②（初級編）
	30	総合問題対策③（初級編）
	31	総合問題対策④（初級編）
	32	総合問題対策⑤（初級編）
	33	総合問題対策⑥（初級編）
	34	総合問題対策⑦（初級編）
	35	総合問題対策⑧（初級編）
	36	総合問題対策⑨（初級編）
	37	総合問題対策⑩（初級編）
	38	総合問題対策⑪（初級編）
	39	総合問題対策⑫（初級編）
	40	総合問題対策⑬（初級編）
	41	総合問題対策⑭（初級編）
	42	総合問題対策⑮（初級編）
	43	総合問題対策⑯（初級編）
	44	総合問題対策⑰（初級編）
	45	総合問題対策⑱（初級編）
	46	総合問題対策⑲（初級編）
	47	総合問題対策⑳（初級編）
	48	総合問題対策㉑（初級編）
	49	総合問題対策㉒（初級編）
	50	総合問題対策㉓（初級編）
	51	総合問題対策㉔（初級編）
	52	総合問題対策㉕（初級編）
	53	総合問題対策㉖（初級編）
	54	総合問題対策㉗（初級編）
	55	総合問題対策㉘（初級編）
	56	総合問題対策㉙（初級編）
	57	総合問題対策㉚（初級編）
	58	総合問題対策㉛（初級編）
	59	総合問題対策㉜（初級編）
	60	総合問題対策㉝（初級編）
	61	総合問題対策㉞（初級編）
	62	総合問題対策㉟（初級編）
	63	総合問題対策㊱（初級編）
	64	総合問題対策㊲（初級編）
	65	総合問題対策㊳（初級編）
	66	総合問題対策㊴（初級編）
	67	総合問題対策㊵（初級編）
	68	総合問題対策㊶（初級編）
	69	総合問題対策㊷（初級編）
	70	総合問題対策㊸（初級編）
	71	総合問題演習①（初級編）
	72	総合問題演習①（初級編）
	73	総合問題演習②（初級編）
	74	総合問題演習②（初級編）

	75	総合問題演習③（初級編）
	76	総合問題演習③（初級編）
	77	総合問題演習④（初級編）
	78	総合問題演習④（初級編）
	79	総合問題演習⑤（初級編）
	80	総合問題演習⑤（初級編）
	81	総合問題演習⑥（初級編）
	82	総合問題演習⑥（初級編）
	83	総合問題演習⑦（初級編）
	84	総合問題演習⑦（初級編）
	85	総合問題演習⑧（初級編）
	86	総合問題演習⑧（初級編）
	87	総合問題演習⑨（初級編）
	88	総合問題演習⑨（初級編）
	89	総合問題演習⑩（初級編）
	90	総合問題演習⑩（初級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習の理論　１０回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間	
授業コマ数	４５コマ	
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総合問題対策①（初級編）
	2	総合問題対策②（初級編）
	3	総合問題対策③（初級編）
	4	総合問題対策④（初級編）
	5	総合問題対策⑤（初級編）
	6	総合問題対策⑥（初級編）
	7	総合問題対策⑦（初級編）
	8	総合問題対策⑧（初級編）
	9	総合問題対策⑨（初級編）
	10	総合問題対策⑩（初級編）
	11	総合問題対策⑪（初級編）
	12	総合問題対策⑫（初級編）
	13	総合問題対策⑬（初級編）
	14	総合問題対策⑭（初級編）
	15	総合問題対策⑮（初級編）
	16	総合問題対策⑯（初級編）
	17	総合問題対策⑰（初級編）
	18	総合問題対策⑱（初級編）
	19	総合問題対策⑲（初級編）
	20	総合問題対策⑳（初級編）
	21	総合問題対策㉑（初級編）
	22	総合問題対策㉒（初級編）
	23	総合問題対策㉓（初級編）
	24	総合問題対策㉔（初級編）
	25	総合問題対策㉕（初級編）
	26	総合問題対策㉖（初級編）
	27	総合問題対策㉗（初級編）
	28	総合問題対策㉘（初級編）
	29	総合問題対策㉙（初級編）
	30	総合問題対策㉚（初級編）
	31	総合問題対策㉛（初級編）
	32	総合問題対策㉜（初級編）
	33	総合問題対策㉝（初級編）
	34	総合問題対策㉞（初級編）
	35	総合問題対策㉟（初級編）
	36	総合問題演習①（初級編）
	37	総合問題演習①（初級編）
	38	総合問題演習②（初級編）
	39	総合問題演習②（初級編）
	40	総合問題演習③（初級編）
	41	総合問題演習③（初級編）
	42	総合問題演習④（初級編）
	43	総合問題演習④（初級編）
	44	総合問題演習⑤（初級編）
	45	総合問題演習⑤（初級編）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習の理論　５回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	相続税および贈与税の規定、申告について総合的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 相続税法総まとめ①（基礎編） 2 相続税法総まとめ①（基礎編） 3 相続税法総まとめ②（基礎編） 4 相続税法総まとめ②（基礎編） 5 相続税法総まとめ③（基礎編） 6 相続税法総まとめ③（基礎編） 7 相続税法総まとめ④（基礎編） 8 相続税法総まとめ④（基礎編） 9 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 10 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 11 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 12 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 13 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 14 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 15 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 16 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 17 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 18 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 19 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 20 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 21 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 22 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 23 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 24 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 25 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 26 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 27 相続税法総まとめ⑭（基礎編）

授業計画	28	相続税法総まとめ⑭（基礎編）
	29	相続税法総まとめ⑮（基礎編）
	30	相続税法総まとめ⑮（基礎編）
	31	相続税法総まとめ⑯（基礎編）
	32	相続税法総まとめ⑯（基礎編）
	33	相続税法総まとめ⑰（基礎編）
	34	相続税法総まとめ⑰（基礎編）
	35	相続税法総まとめ⑱（基礎編）
	36	相続税法総まとめ⑱（基礎編）
	37	相続税法総まとめ⑲（基礎編）
	38	相続税法総まとめ⑲（基礎編）
	39	相続税法総まとめ⑳（基礎編）
	40	相続税法総まとめ⑳（基礎編）
	41	総合問題対策①（基礎編）
	42	総合問題対策①（基礎編）
	43	総合問題対策②（基礎編）
	44	総合問題対策②（基礎編）
	45	総合問題対策③（基礎編）
	46	総合問題対策③（基礎編）
	47	総合問題対策④（基礎編）
	48	総合問題対策④（基礎編）
	49	総合問題対策⑤（基礎編）
	50	総合問題対策⑤（基礎編）
	51	総合問題対策⑥（基礎編）
	52	総合問題対策⑥（基礎編）
	53	総合問題対策⑦（基礎編）
	54	総合問題対策⑦（基礎編）
	55	総合問題対策⑧（基礎編）
	56	総合問題対策⑧（基礎編）
	57	総合問題対策⑨（基礎編）
	58	総合問題対策⑨（基礎編）
	59	総合問題対策⑩（基礎編）
	60	総合問題対策⑩（基礎編）
	61	総合問題対策⑪（基礎編）
	62	総合問題対策⑪（基礎編）
	63	総合問題対策⑫（基礎編）
	64	総合問題対策⑫（基礎編）
	65	総合問題対策⑬（基礎編）
	66	総合問題対策⑬（基礎編）
	67	総合問題対策⑭（基礎編）
	68	総合問題対策⑭（基礎編）
	69	総合問題対策⑮（基礎編）
	70	総合問題対策⑮（基礎編）
	71	総合問題対策⑯（基礎編）
	72	総合問題対策⑯（基礎編）
	73	総合問題対策⑰（基礎編）
	74	総合問題対策⑰（基礎編）
	75	総合問題対策⑱（基礎編）

	76	総合問題対策⑱（基礎編）
	77	総合問題対策⑲（基礎編）
	78	総合問題対策⑲（基礎編）
	79	総合問題対策⑳（基礎編）
	80	総合問題対策⑳（基礎編）
	81	総合問題対策㉑（基礎編）
	82	総合問題対策㉑（基礎編）
	83	総合問題対策㉒（基礎編）
	84	総合問題対策㉒（基礎編）
	85	総合問題対策㉓（基礎編）
	86	総合問題対策㉓（基礎編）
	87	総合問題対策㉔（基礎編）
	88	総合問題対策㉔（基礎編）
	89	総合問題対策㉕（基礎編）
	90	総合問題対策㉕（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題対策㉕の得点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 総合問題対策１（初級） 2 総合問題対策２（初級） 3 総合問題対策３（初級） 4 総合問題対策４（初級） 5 総合問題対策５（初級） 6 総合問題対策６（初級） 7 総合問題対策７（初級） 8 総合問題対策８（初級） 9 総合問題対策９（初級） 10 総合問題対策１０（初級） 11 総合問題対策１１（初級） 12 総合問題対策１２（初級） 13 総合問題対策１３（初級） 14 総合問題対策１４（初級） 15 総合問題対策１５（初級） 16 総合問題対策１６（初級） 17 総合問題対策１７（初級） 18 総合問題対策１８（初級） 19 総合問題対策１９（初級） 20 総合問題対策２０（初級） 21 総合問題対策２１（初級） 22 総合問題対策２２（初級） 23 総合問題対策２３（初級） 24 総合問題対策２４（初級） 25 総合問題対策２５（初級） 26 総合問題対策２６（初級） 27 総合問題対策２７（初級）

授業計画	28	総合問題対策２８（初級）
	29	総合問題対策２９（初級）
	30	総合問題対策３０（初級）
	31	総合問題対策３１（初級）
	32	総合問題対策３２（初級）
	33	総合問題対策３３（初級）
	34	総合問題対策３４（初級）
	35	総合問題対策３５（初級）
	36	総合問題対策３６（初級）
	37	総合問題対策３７（初級）
	38	総合問題対策３８（初級）
	39	総合問題対策３９（初級）
	40	総合問題対策４０（初級）
	41	総合問題対策４１（初級）
	42	総合問題対策４２（初級）
	43	総合問題対策４３（初級）
	44	総合問題対策４４（初級）
	45	総合問題対策４５（初級）
	46	総合問題対策４６（初級）
	47	総合問題対策４７（初級）
	48	総合問題対策４８（初級）
	49	総合問題対策４９（初級）
	50	総合問題対策５０（初級）
	51	総合問題対策５１（初級）
	52	総合問題対策５２（初級）
	53	総合問題対策５３（初級）
	54	総合問題対策５４（初級）
	55	総合問題対策５５（初級）
	56	総合問題対策５６（初級）
	57	総合問題対策５７（初級）
	58	総合問題対策５８（初級）
	59	総合問題対策５９（初級）
	60	総合問題対策６０（初級）
	61	総合問題対策６１（初級）
	62	総合問題対策６２（初級）
	63	総合問題対策６３（初級）
	64	総合問題対策６４（初級）
	65	総合問題対策６５（初級）
	66	総合問題対策６６（初級）
	67	総合問題対策６７（初級）
	68	総合問題対策６８（初級）
	69	総合問題対策６９（初級）
	70	総合問題対策７０（初級）
	71	総合問題演習１（初級：計算）
	72	総合問題演習１（初級：理論）
	73	総合問題演習２（初級：計算）
	74	総合問題演習２（初級：理論）
	75	総合問題演習３（初級：計算）

	76	総合問題演習３（初級：理論）
	77	総合問題演習４（初級：計算）
	78	総合問題演習４（初級：理論）
	79	総合問題演習５（初級：計算）
	80	総合問題演習５（初級：理論）
	81	総合問題演習６（初級：計算）
	82	総合問題演習６（初級：理論）
	83	総合問題演習７（初級：計算）
	84	総合問題演習７（初級：理論）
	85	総合問題演習８（初級：計算）
	86	総合問題演習８（初級：理論）
	87	総合問題演習９（初級：計算）
	88	総合問題演習９（初級：理論）
	89	総合問題演習１０（初級：計算）
	90	総合問題演習１０（初級：理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習（初級:理論）で実施したテストのうち5回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的（基礎編） 2 簿記一巡Ⅰ（基礎編） 3 簿記一巡Ⅱ（基礎編） 4 商品売買（基礎編） 5 決算整理Ⅰ（基礎編） 6 精算表（基礎編） 7 現金および預金（基礎編） 8 手形（基礎編） 9 決算整理Ⅱ（基礎編） 10 その他の債権および債務（基礎編） 11 有形固定資産（基礎編） 12 決算整理Ⅲ（基礎編） 13 決算整理Ⅳ（基礎編） 14 株式会社の純資産（基礎編） 15 英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産①（入門編） 5 有形固定資産②（入門編） 6 割引現在価値（入門編） 7 リース取引①（入門編） 8 リース取引②（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 固定資産の減損①（入門編） 11 固定資産の減損②（入門編） 12 繰延資産（入門編） 13 社債（入門編） 14 貸倒引当金（入門編） 15 退職給付①（入門編） 16 退職給付②（入門編） 17 資産除去債務①（入門編） 18 資産除去債務②（入門編） 19 純資産①（入門編） 20 純資産②（入門編） 21 純資産③（入門編） 22 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 23 ストック・オプション①（入門編） 24 ストック・オプション②（入門編） 25 税効果会計①（入門編） 26 税効果会計②（入門編） 27 税効果会計③（入門編） 28 外貨建取引①（入門編） 29 外貨建取引②（入門編） 30 外貨建取引③（入門編） 31 商品売買等①（入門編） 32 商品売買等②（入門編） 33 商品売買等③（入門編） 34 本支店会計①（入門編） 35 本支店会計②（入門編） 36 本支店会計③（入門編） 37 連結財務諸表総論①（入門編） 38 連結財務諸表総論②（入門編） 39 資本連結①（入門編） 40 資本連結②（入門編） 41 資本連結③（入門編） 42 資本連結④（入門編） 43 成果連結①（入門編） 44 成果連結②（入門編） 45 成果連結③（入門編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記と原価計算（入門編） 2 費目別計算①（入門編） 3 費目別計算②（入門編） 4 部門別計算①（入門編） 5 部門別計算②（入門編） 6 部門別計算③（入門編） 7 部門別計算④（入門編） 8 部門別計算⑤（入門編） 9 部門別計算⑥（入門編） 10 個別原価計算①（入門編） 11 個別原価計算②（入門編） 12 個別原価計算③（入門編） 13 総合原価計算④（入門編） 14 総合原価計算⑤（入門編） 15 総合原価計算⑥（入門編） 16 総合原価計算⑦（入門編） 17 総合原価計算⑧（入門編） 18 標準原価計算①（入門編） 19 標準原価計算②（入門編） 20 標準原価計算③（入門編） 21 標準原価計算④（入門編） 22 標準原価計算⑤（入門編） 23 直接原価計算（入門編） 24 短期利益計画①（入門編） 25 短期利益計画②（入門編） 26 短期利益計画③（入門編） 27 予算管理①（入門編） 28 予算管理②（入門編） 29 予算管理③（入門編） 30 業務的意思決定①（入門編） 31 業務的意思決定②（入門編） 32 業務的意思決定③（入門編） 33 業務的意思決定④（入門編） 34 業務的意思決定⑤（入門編） 35 業務的意思決定⑥（入門編） 36 構造的意思決定①（入門編） 37 構造的意思決定②（入門編） 38 構造的意思決定③（入門編） 39 構造的意思決定④（入門編） 40 構造的意思決定⑤（入門編） 41 構造的意思決定⑥（入門編） 42 戦略的原価計算①（入門編） 43 戦略的原価計算②（入門編） 44 戦略的原価計算③（入門編） 45 戦略的原価計算④（入門編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①（基礎編） 2 持分法②（基礎編） 3 連結税効果①（基礎編） 4 連結税効果②（基礎編） 5 包括利益（基礎編） 6 在外子会社（基礎編） 7 企業結合①（基礎編） 8 企業結合②（基礎編） 9 事業分離①（基礎編） 10 事業分離②（基礎編） 11 キャッシュフロー計算書①（基礎編） 12 キャッシュフロー計算書②（基礎編） 13 連結キャッシュフロー計算書①（基礎編） 14 連結キャッシュフロー計算書②（基礎編） 15 会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学速習基礎
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	会計基準および適用指針など実務に直結する会計の基礎について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表、有価証券（速習編） 2 デリバティブ取引・ヘッジ会計等、有形固定資産（速習編） 3 割引現在価値（速習編） 4 リース取引（速習編） 5 研究開発費とソフトウェア、固定資産の減損（速習編） 6 繰延資産（速習編） 7 社債（速習編） 8 引当金（速習編） 9 退職給付（速習編） 10 資産除去債務（速習編） 11 純資産（速習編） 12 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション（速習編） 13 税効果会計①（速習編） 14 税効果会計②（速習編） 15 外貨建取引①（速習編） 16 外貨建取引②（速習編） 17 商品売買等（速習編） 18 本支店会計（速習編） 19 連結財務諸表総論、資本連結（速習編） 20 成果連結①（速習編） 21 成果連結②（速習編） 22 持分法、連結税効果会計、包括利益（速習編） 23 在外子会社（速習編） 24 企業結合（速習編） 25 事業分離①（速習編） 26 事業分離②（速習編） 27 キャッシュフロー計算書①（速習編） 28 キャッシュフロー計算書②（速習編） 29 連結キャッシュフロー（速習編） 30 会計上の変更および誤謬の訂正
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算（基礎編） 2 部門別計算（基礎編） 3 総合原価計算①（基礎編） 4 総合原価計算②（基礎編） 5 標準原価計算①（基礎編） 6 標準原価計算②（基礎編） 7 標準原価計算③（基礎編） 8 予算管理（基礎編） 9 業務的意思決定①（基礎編） 10 業務的意思決定②（基礎編） 11 構造的意思決定①（基礎編） 12 構造的意思決定②（基礎編） 13 戦略的原価計算（基礎編） 14 事業部制①（基礎編） 15 事業部制②（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算速習基礎
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論（速習編） 2 費目別計算（速習編） 3 個別原価計算Ⅰ（速習編） 4 部門別計算Ⅰ（速習編） 5 部門別計算Ⅱ（速習編） 6 個別原価計算Ⅱ（速習編） 7 総合原価計算Ⅰ（速習編） 8 総合原価計算Ⅱ（速習編） 9 総合原価計算Ⅲ（速習編） 10 総合原価計算Ⅳ（速習編） 11 総合原価計算Ⅴ（速習編） 12 総合原価計算Ⅵ（速習編） 13 標準原価計算Ⅰ（速習編） 14 標準原価計算Ⅱ（速習編） 15 標準原価計算Ⅲ（速習編） 16 標準原価計算Ⅳ（速習編） 17 直接原価計算（速習編） 18 短期利益計画（速習編） 19 予算管理Ⅰ（速習編） 20 予算管理Ⅱ（速習編） 21 意思決定会計総論（速習編） 22 業務的意思決定Ⅰ（速習編） 23 業務的意思決定Ⅱ（速習編） 24 構造的意思決定Ⅰ（速習編） 25 構造的意思決定Ⅱ（速習編） 26 構造的意思決定Ⅲ（速習編） 27 事業部制Ⅰ（速習編） 28 事業部制Ⅱ（速習編） 29 戦略的原価計算Ⅰ（速習編） 30 戦略的原価計算Ⅱ（速習編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級会計学総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理専攻科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間	
授業コマ数	４５コマ	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①
	2	商業簿記・会計学総まとめ②
	3	商業簿記・会計学総まとめ③
	4	商業簿記・会計学総まとめ④
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮
	16	商業簿記・会計学総まとめ⑯
	17	商業簿記・会計学総まとめ⑰
	18	商業簿記・会計学総まとめ⑱
	19	商業簿記・会計学総まとめ⑲
	20	商業簿記・会計学総まとめ⑳
	21	商業簿記・会計学総まとめ㉑
	22	商業簿記・会計学総まとめ㉒
	23	商業簿記・会計学総まとめ㉓
	24	商業簿記・会計学総まとめ㉔
	25	商業簿記・会計学総まとめ㉕
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）
	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記・原価計算総まとめ① 2 工業簿記・原価計算総まとめ② 3 工業簿記・原価計算総まとめ③ 4 工業簿記・原価計算総まとめ④ 5 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 6 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ 8 工業簿記・原価計算総まとめ⑧ 9 工業簿記・原価計算総まとめ⑨ 10 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 13 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ 14 工業簿記・原価計算総まとめ⑭ 15 工業簿記・原価計算総まとめ⑮ 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑰ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑱ 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑲ 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑳ 21 工業簿記・原価計算総まとめ㉑ 22 工業簿記・原価計算総まとめ㉒ 23 工業簿記・原価計算総まとめ㉓ 24 工業簿記・原価計算総まとめ㉔ 25 工業簿記・原価計算総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説） 31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級簿記速習総合
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	より深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（速習編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（速習編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（速習編） 4 商業簿記・会計学総まとめ④（速習編） 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤（速習編） 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥（速習編） 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦（速習編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧（速習編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨（速習編） 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩（速習編） 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪（速習編） 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫（速習編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬（速習編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭（速習編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮（速習編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ①（速習編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ②（速習編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ③（速習編） 19 工業簿記・原価計算総まとめ④（速習編） 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（速習編） 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（速習編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（速習編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（速習編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（速習編） 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（速習編） 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（速習編） 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（速習編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（速習編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（速習編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（速習編） 31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級簿記速習演習
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	より深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（応用速習編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（応用速習編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（応用速習編） 4 工業簿記・原価計算総まとめ①（応用速習編） 5 工業簿記・原価計算総まとめ②（応用速習編） 6 工業簿記・原価計算総まとめ③（応用速習編） 7 商業簿記・会計学総まとめ④（応用速習編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑤（応用速習編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥（応用速習編） 10 工業簿記・原価計算総まとめ④（応用速習編） 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（応用速習編） 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（応用速習編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑦（応用速習編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑧（応用速習編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑨（応用速習編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（応用速習編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（応用速習編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（応用速習編） 19 商業簿記・会計学総まとめ⑩（応用速習編） 20 商業簿記・会計学総まとめ⑪（応用速習編） 21 商業簿記・会計学総まとめ⑫（応用速習編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（応用速習編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（応用速習編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（応用速習編） 25 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_応用速習編） 26 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_応用速習編） 27 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_応用速習編） 28 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 29 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 30 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論（基礎編） 2 収益と費用（基礎編） 3 棚卸資産（基礎編） 4 現金預金（基礎編） 5 債権・債務等（基礎編） 6 有価証券①（基礎編） 7 有価証券②（基礎編） 8 固定資産①（基礎編） 9 固定資産②（基礎編） 10 固定資産③（基礎編） 11 固定資産④（基礎編） 12 為替換算会計①（基礎編） 13 為替換算会計②（基礎編） 14 引当金（基礎編） 15 法人税等①（基礎編） 16 法人税等②（基礎編） 17 株式会社の純資産（基礎編） 18 企業結合（基礎編） 19 確認テスト（第1回） 20 株主資本等変動計算書（基礎編） 21 連結会計①（基礎編） 22 連結会計②（基礎編） 23 連結会計③（基礎編） 24 連結会計④（基礎編） 25 連結会計⑤（基礎編） 26 連結会計⑥（基礎編） 27 本支店会計（基礎編） 28 製造業を営む会社の決算処理 29 伝票と帳簿（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎（基礎編） 2 個別原価計算の手続き（基礎編） 3 材料費会計（基礎編） 4 労務費会計（基礎編） 5 経費会計（基礎編） 6 製造間接費会計（基礎編） 7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） 8 単純個別原価計算Ⅰ（基礎編） 9 単純個別原価計算Ⅱ（基礎編） 10 工企業の財務諸表（基礎編） 11 工業簿記総まとめ①（基礎編） 12 部門別計算Ⅰ（基礎編） 13 部門別計算Ⅱ（基礎編） 14 確認テスト（第1回） 15 工業簿記総まとめ②（基礎編） 16 総合原価計算の手続き（基礎編） 17 単純総合原価計算（基礎編） 18 減損および仕損（基礎編） 19 工程別総合原価計算（基礎編） 20 組別総合原価計算（基礎編） 21 等級別総合原価計算（基礎編） 22 標準原価計算Ⅰ（基礎編） 23 標準原価計算Ⅱ（基礎編） 24 標準原価計算Ⅲ（基礎編） 25 工業簿記総まとめ③（基礎編） 26 CVP分析Ⅰ（基礎編） 27 CVP分析Ⅱ（基礎編） 28 直接原価計算（基礎編） 29 工業簿記総まとめ④（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 工業簿記総まとめ①（基礎編） 17 工業簿記総まとめ②（基礎編） 18 工業簿記総まとめ③（基礎編） 19 工業簿記総まとめ④（基礎編） 20 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 21 工業簿記総まとめ⑥（基礎編） 22 工業簿記総まとめ⑦（基礎編） 23 工業簿記総まとめ⑧（基礎編） 24 工業簿記総まとめ⑨（基礎編） 25 工業簿記総まとめ⑩（基礎編） 26 工業簿記総まとめ⑪（基礎編） 27 工業簿記総まとめ⑫（基礎編） 28 工業簿記総まとめ⑬（基礎編） 29 工業簿記総まとめ⑭（基礎編） 30 工業簿記総まとめ⑮（基礎編） 31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	全経簿記上級総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義及び演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	大企業を前提とした会計制度、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	

1	商業簿記・会計学総まとめ①（全経速習編）
2	商業簿記・会計学総まとめ②（全経速習編）
3	商業簿記・会計学総まとめ③（全経速習編）
4	工業簿記・原価計算総まとめ①（全経速習編）
5	工業簿記・原価計算総まとめ②（全経速習編）
6	工業簿記・原価計算総まとめ③（全経速習編）
7	商業簿記・会計学総まとめ④（全経速習編）
8	商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経速習編）
9	商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経速習編）
10	工業簿記・原価計算総まとめ④（全経速習編）
11	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経速習編）
12	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経速習編）
13	商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経速習編）
14	商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経速習編）
15	商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経速習編）
16	工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経速習編）
17	工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経速習編）
18	工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経速習編）
19	商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経速習編）
20	商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経速習編）
21	商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経速習編）
22	工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経速習編）
23	工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経速習編）
24	工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経速習編）
25	商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経速習編）

授業計画	26	商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経速習編）
	27	商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経速習編）
	28	工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経速習編）
	29	工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経速習編）
	30	工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経速習編）
	31	総合問題対策①（全経速習編）
	32	総合問題対策②（全経速習編）
	33	総合問題対策③（全経速習編）
	34	総合問題対策④（全経速習編）
	35	総合問題対策⑤（全経速習編）
	36	総合問題対策⑥（全経速習編）
	37	総合問題対策⑦（全経速習編）
	38	総合問題対策⑧（全経速習編）
	39	総合問題対策⑨（全経速習編）
	40	総合問題対策⑩（全経速習編）
	41	総合問題対策⑪（全経速習編）
	42	総合問題対策⑫（全経速習編）
	43	総合問題対策⑬（全経速習編）
	44	総合問題対策⑭（全経速習編）
	45	総合問題対策⑮（全経速習編）
	46	総合問題演習①（テスト形式）
	47	総合問題演習①（テスト形式）
	48	総合問題演習①（テスト形式）
	49	総合問題演習②（テスト形式）
	50	総合問題演習②（テスト形式）
	51	総合問題演習②（テスト形式）
	52	総合問題演習③（テスト形式）
	53	総合問題演習③（テスト形式）
	54	総合問題演習③（テスト形式）
	55	総合問題演習④（テスト形式）
	56	総合問題演習④（テスト形式）
	57	総合問題演習④（テスト形式）
	58	総合問題演習⑤（テスト形式）
	59	総合問題演習⑤（テスト形式）
	60	総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な計算処理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	経理実務に関する実務経験のある教員による講義
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険の概要及び会計処理①　健康保険の概要 7 健康保険の概要及び会計処理②　健康保険のしくみ 8 健康保険の概要及び会計処理③　健康保険の会計処理 9 厚生年金保険の概要及び会計処①　厚生年金のしくみ 10 厚生年金保険の概要及び会計処理②　厚生年金の概要 11 厚生年金保険の概要及び会計処理③　厚生年金保険の会計処理 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①　源泉徴収義務者とは 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②　扶養控除申告書 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③　給与所得になるもの 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①　報酬の対象となるもの 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②　報酬の源泉徴収義務者 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③　書類の記入方法 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①　居住者に対して支払う報酬 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②　内国法人に対して支払う報酬 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③　講演料などの取り扱い 21 個人住民税の徴収及び納付①　住民税のしくみ 22 個人住民税の徴収及び納付②　住民税の計算方法 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要①　消費税の必要性 26 消費税法の概要②　課税対象 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ①　経理担当者の日常業務 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ②　記帳方法 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ③　決算時の処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	経理専攻科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	給与計算に関する実務経験のある教員による講義
授業計画	1　所得税の基礎知識①　所得金額と計算 2　所得税の基礎知識②　所得控除について 3　所得税の基礎知識③　所得税額の計算 4　年末調整のしかた①　対象となる人 5　年末調整のしかた②　対象となる給与 6　年末調整のしかた③　各種控除額の計算 7　法定調書の流れ①　法廷調書とは 8　法定調書の流れ②　提出義務者 9　法定調書の流れ③　法定調書の記載方法 10　個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①　記載方法 11　個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②　注意事項 12　個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③　必要書類 13　労働保険の概要及び会計処理を学ぼう①　労働保険のしくみ 14　労働保険の概要及び会計処理を学ぼう②　労働保険の適用事例 15　労働保険の概要及び会計処理を学ぼう③　労働保険の会計処理
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	